

足立区教育委員会会議録

会議名	平成30年第10回足立区教育委員会定例会					
開会月日	平成30年10月18日(木)	場所	教育委員会室			
会議時間	(開会) 午前・午後 4時00分		～	(閉会) 午前・午後 4時46分		
休憩時間	① (休憩) 午前・午後 時 分 ～		(再会) 午前・午後 時 分			
	② (休憩) 午前・午後 時 分 ～		(再会) 午前・午後 時 分			
委員 の 出席	教育長	定野 司	出席	委員	葉養 正明	出席
	委員	小池 康之	出席	委員	浅井 えり子	出席
	委員	河本 孝美	出席	出席者5名、欠席者0名		
出 席 説 明 員	荒井 広幸	教育指導部長	出席	鳥山 高章	子ども家庭部長	出席
	森 太一	教育政策課長	出席	松野 美幸	子ども政策課長	出席
	田巻 正義	学力定着推進課長	出席	森田 剛	子ども施設運営課長	出席
	西貝 裕武	小中連携教育担当課長	出席	菊地 崇	子ども施設入園課長	出席
	小坂 裕紀	教育指導課長	出席	渡邊 勇	青少年課長	出席
	半貫 陽子	就学前教育推進課長 子ども施設指導・支援担当課長	出席	川口 真澄	待機児対策室長	出席
	山村 研二	教育改革担当部長	出席	會田 康之	子ども施設整備課長	出席
	宮本 博之	学校運営部長	出席	臺 富士夫	待機児ゼロ対策担当課長	出席
	古川 弘雄	学校支援課長	出席	上遠野 葉子	こども支援センターげんき所長	出席
	五十嵐 隆	学校適正配置担当課長	出席	門藤 敦良	支援管理課長	出席
	渡辺 隆史	学校施設課長	出席	楠山 慶之	教育相談課長	出席
	櫻井 健	学校改築担当課長	出席	高橋 徹	こども家庭支援課長	出席
	吉尾 文彦	学務課長 おいしい給食担当課長	出席	大久保 慎也	文化・読書・スポーツ計画担当課長	出席
	伊藤 良久	生涯学習振興公社事務局長	出席			
菊池 正美	生涯学習振興公社学習事業部長	出席				
書記	秋元 康裕	教育政策担当係長	佐々木 直	教育政策担当係長	野口 晋平	教育政策担当係長
	遠藤 鉄也	教育政策担当主任	清水 均	庶務係長	肥高 浩二	管理係長
傍聴人	0名					
会議した議題	別紙、会議次第の通り。					

平成30年10月18日

第10回足立区教育委員会

午後4時00分開会

○教育長 ただいまから、本年第10回足立区教育委員会定例会を開会いたします。

本日の出席委員数は定足数であります。よって、本会議は成立いたします。

それでは、これより審議に入ります。

○教育長 初めに会議録署名員の指名をいたします。本日の会議録署名員に浅井委員、河本委員を指名いたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは日程第1、第54号議案を議題といたします。

教育政策担当係長。

○教育政策担当係長 日程第1、第54号議案「足立区立校外施設の指定管理者の指定の送付について」以上。

○教育長 第54号議案について宮本学校運営部長から説明をお願いいたします。

学校運営部長。

○学校運営部長 お手元資料の2ページ、第54号議案の説明資料をごらん願います。

件名、所管部課名は記載のとおりでございます。

鋸南自然の家の現在の指定管理者の指定期間は平成30年度末までとなっており、平成31年度以降の指定管理者を指定する必要がありますので、公募型プロポーザルにより校外施設指定管理者選定委員会におきまして候補者の選定を行いました。候補者として選定されたのは2(3)に記載のとおり株式会社フォレストで、選定された理由は(6)に記載があるとおり、恒常的な連絡体制が構築されている。防犯・防災体制が確立されている。区の「おいしい給食の取組み」を理解した食事提供と安全・衛生管理が充実しているなどがございます。

この候補者は現在、日光林間学園の指定管理者となっております。

指定期間は2019年4月1日から2024年3月31日までの5年間となります。

第1次審査、第2次審査内容の詳細は5ページから8ページまでに添付してございますのでご確認願います。

候補者として選定した事業者は第4回足立区議会定例会におきまして指定の議決を受けることとなります。

説明は以上でございます。

○教育長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。

第54号議案について、ご意見、ご質問がありましたら、ご発言をお願いいたします。何か質疑ありますか。

小池委員。

○小池委員 会社がやっと思いきや決まりそうだということだと思っておりますけれども、できればなるべくたくさんの事業者からいい事業者を選びたいのが本音だと思っております。なかなかそこで手を挙げていただける事業者が少ないということだと思っておりますが、その事情を説明していただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○教育長 学務課長。

○学務課長 なかなか事業者の手が挙がらない事情でございますが、現在、この公募したところでは再

公募という状況になりました。現事業者の手が挙がらなかったことは、現時点で人材を確保することが難しいというところがございます。ほかの事業者が多く集まらないのは同様の理由かと考えています。

○教育長 いかがですか。ほかよろしいですか。

私から1つ。6ページの指定管理者選定審査会選定結果集計表で右から4つ目の欄に減点とあるのですが、これは落選したA社が減点になっているのですが、これは何でしょうか。

学務課長。

○学務課長 この減点の理由でございますが、過去5年間に事件・事故があった場合は最大で5%、その事案に応じて減点することができるところでございます。具体的に、この事業者につきましては長野県にある宿泊施設の指定管理を受託しているところでございますが、ここでノロウイルスによって食中毒があったところを勘案してマイナス1.5%の減点となっております。

○教育長 わかりました。ありがとうございました。

ほかにごございますか。

葉養委員。

○葉養委員 5ページの上のほうに「ワークライフバランス推進企業への加点割合」という項目があって、ここが両者とも0点になっているのですね。その隣の「区内事業者への加点割合」は、立地との関係で「区内経済活性化に寄与し」というこれはかなり難しいのかなという感じはするのですが、ワークライフバランスは今の時代はかなり重要な政策になりつつあるので、認定を受けているかどうかということでは0であったとしても、認定を受けないまでも進めている体制があるのかどうかですね。ないとすれば、認定までいかななくてもあったほうが今の時代の流れからしたらいいのではないかと思うのですけれども、そういう点について何か情報がありましたら教えていただきたい。

○教育長 学務課長。

○学務課長 委員ご指摘のとおり、ワークライフバランスは重要な視点だと思います。確かに、認定は受けていないところでございますが、この事業所に確認したところ、こういった視点で企業を運営することは大事であると認識しているといったところがございます。この事業所につきましては労務管理等を区としてしっかりと指導してまいりたいと考えております。

○教育長 よろしいですか。

小池委員。

○小池委員 私も現役時代、鋸南それから日光に出かけ、よく教員には、鋸南では鋸南でしかできないこと、日光では日光でしかできないことをやってきなさいとお話をしたのですが、この「事業計画及び収支計画の概要」のところの1番の「校外学習では「生きる力の向上」の提供」という楽しみな部分があるのですが、事業者から何か提案があるのでしょうか。

○教育長 学務課長。

○学務課長 現地の自然を活用した地引き網とか、ミカン狩りとか、そういった自然と触れ合う部分で活動することも提案としてございましたし、あとはそれ以外にも雨の日のプログラムでございます。あそこの大きなエントランスを使って星空観察をするといった提案もございました。現地の自然を活用した提案、施設を使った提案がそれぞれございました。

○教育長 よろしいですか。

ほかにかがででしょうか。

さっき葉養委員からあった、ワークライフバランスについては「総得点の2%」という表記があるのだけれども、さっき私が指摘した減点のところには、説明があったのだけれども、最大5%とか、何で減点になるのかという記載がなかったので、それについては付記してくれますか。説明に必要だと思うので。

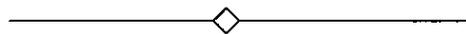
ほか、いかがでしょうか。よろしいですか。

ないようですので、これより第54号議案「足立区立校外施設の指定管理者の指定の送付について」を採決いたします。

本案は、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○教育長 挙手全員であります。よって、本案は原案のとおり議決することにいたします。



次に、日程第2、第55号議案を議題といたします。

教育政策担当係長。

○教育政策担当係長 日程第2、第55号議案「損害賠償に関し区長に申し出ることについて」以上。

○教育長 第55号議案について川口待機児対策室長から説明をお願いします。

待機児対策室長。

○待機児対策室長 お手元の資料10ページをごらんいただければと思います。

件名、所管部課名は記載のとおりでございます。

千住一丁目の旧千住消防署跡地、こちらは都有地になります。今そちらの土地を活用いたしました認可保育所の整備をしているところでございますが、地中障害物が出てきてしまったため、撤去に要する費用を損害賠償として支出するものでございます。

こちらの土地でございますが、東京都のほうからは地下埋設物なしという条件で借り受けを受けておりましたので、その関係から東京都が費用を負担し、東京都からいただいた費用を区が事業者を支払うものでございます。

雑駁でございますが、説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

○教育長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。

第55号議案について、ご意見、ご質問がありましたら、ご発言をお願いいたします。何か質疑はありますか。

いかがでしょうか。

私から1つ。開設時期についてはどういう影響が出てきますか。

子ども施設整備課長。

○子ども施設整備課長 記載がなくして申し訳ございません。開設日につきましては、来年の4月1日を予定しておりましたが、2ヵ月遅れまして6月1日になる予定でございます。

○教育長 4月に開園したかったのですけれども、今そういう状況だということをご理解いただきたいと思います。

この件についていかがでしょうか。

小池委員。

○小池委員 6月1日になるということは、その募集というのは、4月1日と同時に行って6月になるのですか、それとも6月に向けての募集になるのですか。

○教育長 子ども施設入園課長。

○子ども施設入園課長 募集に関しましては、4月とは切り離しまして6月の申し込みで、その時期に応募することになります。

○教育長 ぜひとも4月にしたかったわけですがけれども、2か月ずれてしまうと。私どもとすると痛いところです。

小池委員。

○小池委員 4月に漏れたけど6月に入れる人もいってということなのですか。

○教育長 子ども施設入園課長。

○子ども施設入園課長 4月の段階で例えば認可外の認証保育所ですとか、そちらに入られて改めて6月に向けて再エントリーされる方というのは当然いらっしゃると思います。今年の4月の状況ですと、認証保育所、小規模保育施設、保育ママで空きがあった状況もございますので、その部分での定員の確保という部分ではいけるかなと感じます。

○教育長 よろしいですか。

葉養委員。

○葉養委員 この遅延による損害賠償の請求というのはいないのですか。

○教育長 子ども施設整備課長。

○子ども施設整備課長 特に遅延による影響としまして事業者のほうから損害賠償を求めるといことは聞いてございませんので、事業者の中で、特に職員について4月から多分採用しなければいけないところがあるのですけれども、それは既存のほかの園で教育する時間を設けまして、特にその件について請求するという事は聞いてございません。

○教育長 よろしいでしょうか。

ほかにないようですので、これより第55号議案「損害賠償に関し区長に申し出ることについて」を採決いたします。

本案は、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○教育長 挙手全員であります。よって、本案は原案のとおり議決することにいたします。

次に、日程第3、「教育長報告」を議題といたします。

本日の報告は平成30年足立区議会第3回定例会での主な質疑に関する報告をさせていただきます。今回、教育に関するご質問をたくさんいただいておりますので、少し時間をかけてご説明をさせていただきますと思います。

最初に学力調査についてのご質問がありました。来年がちょうど事業者がかわる時期に当たりますので、それについてのご質問をいただきました。区の学力調査では、児童生徒の学習・生活習慣や自分にはよいところがあると思うかといった自己肯定感など非認知能力を測る学習意識調査を

実施している。現在、来年度以降の区学力調査の仕様を見直している段階であり、児童生徒の非認知能力の現状や推移を多角的に把握できるよう足立区オリジナルの設問を検討していきます。来年度に向けた仕様変更の機会を捉え、基礎と活用の問題構成やテスト結果の分析方法などについても見直し、これまで重視してきた基礎学力に軸足を置きつつも、応用・活用とのバランスに配慮したものとなるよう検討していくと、このような答弁をさせていただきました。

次に、幼児教育・保育の無償化という点でご質問をいただきました。これは、来年国が無償化という方針を出しているわけですが、この国の無償化を踏まえ、区としてはできる限り保護者の負担が解消されるように検討していると。特に幼稚園をどうするのかというところですが、給食費については、保育園は保育料に含まれているが、幼稚園は保育料に含まれていない。また区内の幼稚園では給食を外部搬入や自園調理で提供するところ、あるいは教育の一環として一部を弁当持参とするところなどさまざまな形態があるので慎重に検討していくと。なお、幼稚園に別途かかる費用ですが、バス代や教材費については各幼稚園独自の取り組みの部分であり、そのばらつきも多いため、無償化の対象とするかどうかという点については現在のところ考えていない、このような答弁をさせていただきました。

続いて小中学校の体育館の冷房化の議論で幾つかご質問いただいて、学校体育館の冷房化については区議会、区民の皆様からもご要望をいただいております。来年の夏に備え緊急対策も含めて検討していくという答弁を差し上げております。これまでどちらかという多額の費用もかかるのでということで、なかなか着手できなかったわけですが、ここは思い切って方向を少し変えて、来年の夏に備え緊急対策も含めて検討していくことにした次第であります。

なお学校給食の給食調理室ですが、ここは火気を扱うため非常に労働条件が悪いというご指摘をたくさんいただいております。これについては、今後の新設の給食調理室には天井固定式の冷風機を導入しますし、既存校の給食調理室にも各学校の状況に合わせて、調理室の改修は大変ですので、可動式の冷風機を2台程度年度内に、つまり来年の夏に間に合うように導入したいと考えていると答弁をさせていただきます。

それから、教員の働き方改革ということでたくさんの議員からご質問をいただいております。まず学校給食費の公会計化ですが、学校給食費あるいは教材費の公会計化については、徴収・管理に加えて契約とか支出を行うコンピュータシステムの検討、あるいは教育委員会の組織体制なども含めて、効果やコストを総合的に判断する必要がある。したがって公会計化の可否の方針については、少し時間をいただいて年内にまとめたいという予定を答弁させていただきました。仮に公会計化を実施する場合でも、先に申し上げたシステム開発等のため3年程度の期間を要する見込みもお示ししてございます。

それから、教員の働き方改革の点では、当面の公会計化の代替策として給食費の事務を扱う非常勤の導入をしていこうという方針を示させていただいております。公会計化と比較した場合のメリット、財政負担が少なく直ちに教員の負担軽減が図れるなどの効果も上がること、逆にデメリットとしては、私会計のため会計事故が発生するリスク、あるいは議会の審査に付されない会計の透明性の確保などが課題だという両方を表明しておりますが、これらのメリット・デメリット、あるいは課題について非常勤職員を導入しながら検討していくという答弁をさせていただきます。

それから、部活動の指導の負担軽減ということもご指摘いただいております。非常勤の部活動

指導員について平成31年4月から導入するという方針を示させていただきまして、その採用人数についても概ね各校1名程度の定数を要求していこうという方針を示させていただいております。

また、副校長の負担軽減というところでも、多岐にわたる副校長の業務を補佐する人材が配置されております。東京都のモデル事業なのですけれども、これについては今後も引き続き、東京都も実施していくと聞いておりますので、積極的に活用していきたいとご答弁をさせていただいております。

それからカードリーダーの導入というのがありまして、これらについては平成31年度中に働き方改革の一環として休日も含め出退勤の管理を行うことを検討していますと。導入に当たっては、今度はこのカードリーダーを入れることによって集計作業が起こったり、あるいは何か手間がかかったりしてはいけないので、それが極力少ない方法をとるように配慮していきたいとご答弁を差し上げています。

また、スクールサポートスタッフの話が出たのですけれども、これについては、現在小学校で学習支援員を導入しておりますので、今後その拡充とスクールサポートスタッフの活用の両面から検討していくという答弁を差し上げています。

それから、学校の夜間の電話対応ですけれども、一定時刻以降の電話には不在を告げる自動音声対応機器を導入しようということで、平成31年度に導入することを検討しているという答弁と並行して、その際の緊急の連絡方法をどうするのだということも課題ですので、現在、校長会と協議していると話をさせていただいております。

ここまでが、働き方改革、教員の負担軽減のところですが、次に図書館の話が幾つかありまして、この後また、文化・読書・スポーツ計画、3計画と呼んでいますけれども、これの報告もありますけれども、議会の中では、学校図書館の図書の本数については小中学校で既に国の基準を上回ることができましたけれども、今度はその内容、例えば小規模校の実態などについてはどう把握しているのかということもありまして、各校の予算の執行状況の把握、あるいは図書の種類、内容。これに着目した質の充実に重点を置いてまいりますと答弁させていただいたのと同時に、図書館に関わる教員の研修、これも学校図書館スーパーバイザーを講師に招いて12月に専門研修を実施する、あるいはその研修の中で他校の支援員との情報交換の機会なども設けて図書館支援員との連携も強化していこう。そういったより効果的でモチベーションを高める研修を増やしていくという答弁をしております。また、学校図書担当研修をこれと別途企画をして、小中学校の図書担当教員がワークショップで情報交換をする機会を設けて小中連係の企画に着手していこうということと、先ほど申し上げた文化・読書・スポーツ計画において学校図書館と地域図書館との関係も具体的に盛り込んでいこうということを表明してございます。

次に、ICTについても、前回この委員会の場でも基本方針を示させていただいておりますけれども、ご質問をいただいております。例えば足立スタンダードの中に明確な目標を設定していくべきだというご意見をいただいております。足立スタンダードの中に主体的・対話的で深い学びを実現するためのICT機器の活用方法や活用場面を位置づける方向で検討するという。また、基本方針、もう既に策定しましたけれども、この中に前回ご説明した数値目標をあのよう設定させていただいてPDCAサイクルを回すのだということも表明してございます。教育委員会としては、子どもたちがプログラミングに興味や関心を持って取り組めるよう、またモデル校の実践例の普及やICT支援員の派遣、地域において実施されている発展的な内容を扱う教室の情報提供、これは

学校外のことを言っていますけれども、こういったところの情報提供なども考えていると表明してございます。

それから、このICT関係ではもう1つ、インターネットの活用による不登校の子どもへの学習支援ができないかというご質問をいただいております、ICTを活用した学習支援は個々の学力の定着状況が異なる不登校児童生徒にとって効果が大きいと考えており、導入に向けて検討していくという話をさせていただきました。

それから、今出た不登校ですけれども、学校以外の学習支援の場であるチャレンジ教室に通級する子どもが平成29年度ですけれども86名です。さらなる支援の場を増やす必要があると考え、綾瀬教室の定員増あるいは竹の塚地区への新設の準備を進めているという話を差し上げております。

その不登校の件では、不登校特例校の話が出ておまして、現在、文科省及び東京都と協議している不登校特例校は花保中と第十中学校に設置している通級指導学級を活用した分教室型であります。それぞれ20名程度の規模を想定しており、対象者については、質問の中には小学校をどうするのだということもあつたのですが、当面は中学校の不登校生徒と考えています。また、国の制度が求めている分教室型は将来の学校型への移行を前提としており、その時期や小学生を対象とするかなど分教室型での開設と並行して検討していくと表明しております。既に8月に計画書を文科省に提出したところであり、引き続き設置に向けて準備を進めていくという答弁を差し上げました。

そして最後ですけれども、前回、荒井教育指導部長から教育委員会に対するご意見・ご提案をいただいたということで説明させていただきましたけれども、どんなことがあってどういう答弁をしたかということだけご紹介します。土日・夜間の開催や出張開催についてですけれども、それらは傍聴の機会を増やすものと考えられるわけですが、出席説明員あるいは教育委員の移動あるいは会議準備等にかかる時間とか経費など課題も多いということと、定例会における映像配信の話がありましたけれども、中継配信を行う設備・環境もないということから直ちに実現することはできないけれども必要性については認識している。それから、傍聴者が少ないという点については、議案等、令規に関する案件になじみがない、あるいは各学校との関わりに関心が強いことが原因ではないかなと分析しております、全国的にも年間の傍聴者数が10名を下回る区市町村が89%を占めているというようなこともご案内をさせていただきます。

それから、教育委員の提案制度ですけれども、定例会とは別に開催している教育委員協議会で教育委員からの議題・提案を受けて闊達な議論が行われるとともに各委員の専門的な見地から教育改善につながるご意見をいただいておりますと、そのように話をさせていただいて、ご提案のあつた提案制度と同等な機能となるよう活用してまいりますということでもあります。

それから、各委員がどのような活動をしているかという点についても、地域の行事に出席した際に区民の皆様からご意見とかご要望とかご相談を承っているということと、教育委員会としても陳情を受けているということ、さらには学校が保護者・関係者からいただいた相談にも応じているということで、ホームページの掲載項目なんかについてもお話があつたのですけれども、これについてはさらなる情報公開に努めてまいりますというようなお話をさせていただきます。

これで第3回定例会の主な質疑を終わらせていただきますけれども、最後にご紹介した教育委員会に対するさまざまな提言については、前回もここで少しお話をしましたけれども、次回の教育委

員協議会の中で議論をさせていただきたいと思いますが、それでいかがでしょうか。よろしいでしょうか。もしこの場で何か、この件についてご意見があれば挙手をお願いしたいと思いますが、何かございますか。今日は少し丁寧に説明させていただいたのですが。報告全部で結構です。

小池委員。

○小池委員 図書館の充実のことでお願いしたいことは、学校によっては毎日図書室が開いてない学校があるのですね。それは委員会活動とかそれから当番になる先生の仕事上のことだとは思いますが、足立区の子どもたちにとっては図書というのはとても大事な要素なので、ぜひ1日1回どこかでは図書室を開けて子どもが貸し借りを自由にできるようにしていただきたいなということが1つ。

2つ目は、前にも一度お話ししたことがあるのですが、最近、愛媛のタレントの若い子が自殺し、話題になっていますよね。心を育てるとかそういう悩みを解消するための本、臨床心理士の方だったらその子ども向けの本というのがあることはご存じだと思うので、ぜひ、心を強くするとか、心を育てるそういう本を図書室のあるコーナーに置いていただいて、友人関係とかいろいろなことで悩んでいる子どもがそれを読むことで、少しでもほっとできるとか、こうやって考えればいいのだなと参考になる本を図書室に置いていただけたらと思うので、ぜひ検討してみてくださいと思います。

○教育長 最初の図書館の開館については、中学校は図書館支援員がいるので開いてないことはないと思うので、今の小池委員のご発言は小学校ですかね。

小池委員。

○小池委員 小学校を巡回しているときに、何日間しか開いていない学校があるのでお話ししています。

○教育長 選書については選書をする委員会のような組織があった気がするのだけど、その辺どなたか説明をお願いします。

教育指導課長。

○教育指導課長 教育指導課の調査では少ない時間でも開いているとなっておりますので、授業中で開いていなかったところもあったのかなと思いますが、子どもたちが自由に見られる環境は整えていきたいと思いますので、引き続き徹底を図ってまいりたいと思います。

また2点目ですが、選書に関しては校内の委員会で行っているところですが、こちらも推薦図書から校内の図書を選定させていただいて各校に周知してまいりたいと考えております。

○教育長 よろしいですか。

ほかいかがでしょうか。

浅井委員。

○浅井委員 体育館の冷暖房に関してですが、私、3年前の、1月の寒いときに暖房のない中学校の体育館で講演していたので、自分自身も寒かったのですが、子どもたちも寒くて集中できなくて本当につらい思いをしたことがありました。また今年の8月に第一中学校で中学校の教員を集めて担任研修行ったときに、冷房がないから大型の扇風機を動かして行ったのですが、たまたまその日はあまり暑くなかったので、始め扇風機かけて行ったら音が大き過ぎて話ができなく、涼しいから止めましょうと言って止めたのですが、そういうことを考えると、どうしても体育館って運動をする場だから何とか動いていれば暑さ寒さも関係ないっていう考えがすごく強いのですが、実際は色々、いざ震災のときにそこが避難所となったりしたら冬でも夏でも大変だと

思いますので、冷暖房完備はなるべく早く進めていただきたいと思います。

○教育長 ありがとうございます。

冷暖房も、子どもたち、あるいは地域で学校を何かで使うときよりはむしろ避難所をどうしようかというところに重点を置かれていて、冷房までは要らないだろうということで、今、4分1の学校に暖房までは入ってきている状況です。それを冷暖房を入れて欲しいというご意見をたくさんいただいて少し舵を切ろうと考えています。

その他、何かこの件について。

葉養委員。

○葉養委員 教育委員のあり方については次回集中的に教育委員協議会で議論されるので、その時に発言すればいいのですけれども、私はかつて長野県の教育委員をやっていたことがあって、田中康夫知事その次は村井仁知事です。両方の知事にお仕えして、村井知事は、結構ざつくばらんな方で「昼食一緒にしない」と言われて教育長と一緒に村井知事などと席を囲んだこともあります。そういう機会があったから、結構村井知事もいろいろな話をされて、「私は教育の素人だけこういうことを考えるのだけど葉養先生どう思う」なんて発言をされて、それに対して私が「個人的な意見ですけれども、こういうことを思ったりすることもあります」っていうような話をしたこともあるのです。だからいろいろなチャンネルで教育委員というのがいろいろな人とコミュニケーションをとることはマイナスにはならない。特に高校再編プラン検討委員会の委員長をやっていたこともあって、いわゆる統廃合なのですね。田中康夫知事の時代だったこともあるのでしょけれども、非常に大変だったのです。長野県は、長野と松本という、南と北で別々の県が1つになったところですよ。何でそれが長野県なのだという、名称を巡っても住民の間には根強い不信があって、田中康夫知事は「じゃ信州県にするか」とか、そういうアイデアも出しました。

そういうこともあったのですけれども、地域教育委員会みたいな、教育委員が出張して、それぞれの拠点、上田とか望月とか伊那とかいろいろ、車で行っても2時間かかるのですけど、そういうところで委員会を開いたこともあるのです。それが功を奏したかどうか。

そのほかに高校再編プラン検討委員会の関係だと地域に出張して、佐久平とか激しい反対運動があったところは、教育長、教育委員それから私、委員長でしたから前のほうに座らされて、数百名の地域の方が見えていました。一言話すたびに怒鳴りつけられる。でもそれをやっていかないとダメなのです。だから、効果あるかどうかわからないけど、できるだけいろいろな人の目の前に、ああいう人が教育委員にいるとかを思ってもらうだけでもいいのかもしれないし、足立区はみんなもうご存じでしょうけど、教育長の声を直に聞いてもらうことも大事な。街角教育委員会とかなんか前にアイデアが出たことがあります。うまくいくかどうかわからないですけど、触れ合いをできるだけどう増やしていくかということは考えたほうがいいのかなと思います。

○教育長 ありがとうございます。ぜひ、触れ合い教育委員みたいな、次回そういう議論ができればいいかなと思います。

ほかよろしいでしょうか。いいですか。

ありがとうございます。これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に報告事項に入ります。報告事項の質疑については全ての報告が終了しましてから一括でお願いしたいと思います。

今日は3つです。まず(1)について森教育政策課長、お願いします。

教育政策課長。

○教育政策課長 資料の11ページをごらんください。私からは「2019年度区立学校等の入学式・卒業式等の日程について」のご報告であります。

所管部課名は記載のとおりでございます。

1番、2019年度の入学式、入園式は、小学校は2019年4月8日月曜日午後、中学校は4月9日火曜日午前、こども園は4月10日水曜日午前という日程でございます。

2番、卒業式、修了式については、小学校については2020年3月25日水曜日午前、中学校は3月19日木曜日午前、こども園につきましては3月18日水曜日午前という日程でございます。

本日程につきましては文教委員会、定例校長会にて報告後に区のホームページ上で公表する予定でございます。

私からは以上でございます。

○教育長 次に(2)について會田子ども施設整備課長、お願いします。

子ども施設整備課長。

○子ども施設整備課長 12ページをお願いいたします。件名は「民設民営による認可保育所の運営予定事業者の選定について」でございます。

所管部課名は記載のとおりです。

2020年4月1日に開設、運営する事業者につきまして審査会を行いまして事業者を選定いたしましたので、ご報告をいたします。審査日は10月5日、審査件数につきましては3事業者。場所につきましては中央本町一丁目、旧足立区清掃事務所跡地で、区有地を活用した案件でございます。

選定された事業者につきましては、有限会社杉山事務所、足立区新田三丁目に本店がございます。

定員につきましては71名、0歳から5歳までの配置でございます。財務状況につきましてはA「非常に良好」。カの「選定理由等」につきましては3事業者の中で最も高い7割7分の高得点をとりまして、異議なく選定されました。

13、14ページにつきましては選定事業者の概要でございます。また15、16、17ページにつきましては審査結果をまとめてございます。

私からは以上でございます。

○教育長 次に(3)について大久保文化・読書・スポーツ計画担当課長、お願いいたします。

文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 お手元の資料の18ページをご覧ください。「足立区文化・読書・スポーツ分野計画策定の進捗状況について」のご報告でございます。

所管部課名は記載のとおりでございます。

平成29年度から、条例設置いたしました足立区文化・読書・スポーツ総合推進会議におきまして文化・読書・スポーツの3分野に関する新計画を同時並行で作成しているところでございますが、このたび3つの計画に横串を刺して策定していくための共通理念を策定いたしました。1番に共通理念の概要について記載させていただいてございます。(1)「策定目的」でございますが、文化・読書・スポーツ分野はいずれも人生100年時代を考えたときに生きがいや潤いのある人生を送るために重要なものと考えてございます。このため、それぞれ独立した3本の計画ではございますが、共通に流れる方向性として共通理念を作成いたしました。(2)の「楽しさに気づき、深め、広げ、

心豊かに生きる」こちらが「共通理念」でございます。(3)に「内容」を記載してございますが、3つの分野の計画を通じて「誰もがその『楽しさ』に気づき、深め、広げ、心豊かに生きる」ことを応援する、区の姿勢を示したものでございます。

2番に「共通理念の策定経過」について記載をさせていただいてございますが、推進会議では委員の皆様から多くのご意見をいただくためにグループワークを中心に進めてまいりました。

「今後の方針」は記載のとおりでございます。

続きまして19ページにはこれまでの委員の皆様からいただいた意見をもとに共通理念をお示ししているところでございます。今後はこの共通理念を踏まえまして、着実に3つの分野の計画の策定作業を進めてまいりたいと考えてございます。

説明は以上でございます。

○教育長 ただいま各所管から3つの報告事項がありました。これらの件につきまして委員からご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いいたします。

いかがですか。

葉養委員。

○葉養委員 18ページの箇所ですけれども、文化・読書・スポーツ分野計画策定ということで、前にも報告いただき見せていただいたのですが、足立区というのは非常に多様な方によって成り立っている複合的な街みたいな感じがすごくするのですね。これはどこに入るかな、外国籍の人がかなりいますよね。北部は特に多いという。何となく貧困対策の面だと相当力が入っている。何かこう大きなプロジェクトもあつたり、NPOがあつたりとか。日本語学習教室なんか外国籍の方を対象に行っていますけれども、貧困に比べると外国籍に対する手当てというのが少し薄いなというイメージがするのですね。

区のイメージというのは、看板として何が上がっているかによってイメージが形づくられるところがあって、貧困については非常に積極的にポジティブな視点で取り組んでいるのがとても認識されていると思うのですが、外国関係のところがこの大きな計画の中でどう位置づくのかなど。人生を楽しみたいとか、仲間とともに楽しみたい、心豊かに生きる人、これは外国籍の人だって同じことであると思うのですね。貧困は多分この中に、また下位計画なんかをつくるときに入れていくのでしょうか、そういう外国関係のところを少し入れていただきたいなと思います。あと2年ぐらいで国際学部が新たに花畑の文教大学に来ます。そういう分野の人が来るから、アフリカとかインドとかフィリピンというところで相当経験している教授なんかもあります。JICAとかに関わった方もいたりするので、そういう点もぜひ忘れないで入れていただきたい。これはまだ途中の段階だから書いてないだけかもしれませんが、お願いしたいと思います。

○教育長 文化・読書・スポーツ計画担当課長。

○文化・読書・スポーツ計画担当課長 委員ご指摘のとおり、外国人の方にどのような施策ができるかというのは1つ課題と捉えてございます。具体的な中身はこれからになりますが、例えばどういったニーズがあるかということにつきましては、まだ案の段階ですけれども、個別にヒアリングを行うとか、そういった意見も審議会の中でいただいておりますので、検討してまいりたいと考えてございます。

○教育長 誰もがということがありますので、ぜひその辺の検討をよろしくお願いします。よろしいでしょうか。

ほかいかがでしょうか。いいですか。

ないようですので、報告事項を終了させていただきます。

その他何かございますか。よろしいですか。

ないようですので、以上をもちまして本年第10回足立区教育委員会定例会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午後4時46分閉会

平成30年第10回
足立区教育委員会定例会

日時 平成30年10月18日 木曜日 午後4時00分開議
会場 教育委員会室

1 議事日程		頁
日程第1	第54号議案 足立区立校外施設の指定管理者の指定の送付について	1
日程第2	第55号議案 損害賠償に関し区長に申し出ることについて	9
日程第3	教育長報告	
2 報告事項		
(1)	2019年度区立学校等の入学式・卒業式等の日程について 《森 教育政策課長》	11
(2)	民設民営による認可保育所の運営予定事業者の選定について 《會田 子ども施設整備課長》	12
(3)	足立区文化・読書・スポーツ分野計画策定の進捗状況について 《大久保 文化・読書・スポーツ計画担当課長》	18
3 情報連絡事項		
(1)	事業実施報告・実施予定	[青少年課] 20
(2)	行事实施結果・実施予定	[生涯学習振興公社] 22

第54号議案

足立区立校外施設の指定管理者の指定の送付について
上記の議案を提出する。

平成30年10月18日

提出者 足立区教育委員会教育長 定野 司

足立区立校外施設の指定管理者の指定の送付について
足立区立校外施設の指定管理者を下記のとおり決定する。

記

- 1 施設名称 足立区立鋸南自然の家
- 2 指定管理者 住 所 神奈川県足柄下郡湯河原町城堀207番地
名 称 株式会社フォレスト
代表取締役 石田 浩二
- 3 指定期間 2019年(平成31年)4月1日から2024年3
月31日まで

(提案理由)

足立区立校外施設の指定管理者を指定する必要があるため、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、この案を提出いたします。

第 5 4 号 議 案 説 明 資 料

平成30年10月18日

件 名	足立区立校外施設の指定管理者の指定の送付について
所管部課名	学校運営部学務課
内 容	<p>1 概要 足立区立校外施設指定管理者選定審査会（以下「審査会」という。）における選定審査の結果、以下のとおり事業者を指定管理者の候補者として選定したので、議会の議決を経て指定管理者として指定する。</p> <p>2 選定内容</p> <p>(1) 対象施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設名 足立区立鋸南自然の家 ・所在地 千葉県安房郡鋸南町大帷子478番地 ・施設概要 足立区立校外施設 <p>(2) 指定期間 2019年（平成31年）4月1日から2024年3月31日まで（5年間）</p> <p>(3) 指定管理者の候補者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者名 株式会社フォレスト（代表者 石田 浩二） ・所在地 神奈川県足柄下郡湯河原町城堀207番地 <p>(4) 応募事業者数 2事業者</p> <p>(5) 現在の指定管理者 西洋フード・コンパスグループ株式会社</p> <p>(6) 候補者となった理由・ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯訓練の実施や衛星電話の設置による恒常的な連絡体制の構築、危機管理マニュアルの整備などによる防犯・防災体制が確立されている。 ・「おいしい給食の取組み」を理解した手作りの食事提供とともに、自然教室でのアレルギー対応や弁当配達、急速冷却機の導入などによる安全・衛生管理が充実している。 <p>(7) 候補者となった経過</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 公募 平成30年6月30日～平成30年7月30日 ※応募事業者がなかったため、再公募を実施。 再公募 平成30年8月3日～平成30年9月3日</p>

イ 財務状況調査の結果 C

総資産の額に比して経常利益が低めなので、経営効率はやや低め。収益性も低めで3期を通じて営業損失が計上されているのが気にかかる。短期的な支払能力は普通～やや低めであり、設備投資はかなり過剰。売掛債権及び買掛債権の回転は早い。

安全性はやや低め。

※総合評価A～Cは合格。

ウ 選定審査会

(ア) 審査会開催状況

	開催日		審査団体数
第1回	平成30年6月25日	選定方法、評価項目等の確認	
第2回	平成30年9月10日	第一次選考（書類選考）	2団体
第3回	平成30年9月26日	第二次選考（プレゼンテーション、ヒアリング）	2団体

(イ) 審査員構成（計6名）

種別	氏名	役職等
学識経験者 (有識者含む)	小池 和男 【委員長】	帝京科学大学教育人間科学部学校教育学科教授 教職センター長
	橘 真美子	中小企業診断士
区民	横山 哲嗣	中島根小学校PTA会長
	畠山 千亜紀	花畑北中学校PTA会長
学校長	相澤 貞恵	足立区立大谷田小学校長
区職員	宮本 博之	学校運営部長

(ウ) 審査項目及び審査結果

別紙「鋸南自然の家 指定管理者選定審査会選定結果集計表」のとおり。

エ 労働条件審査等の結果

事業者に自己確認チェックシートの提出を求め、労働関係諸法令が遵守されていることを確認した。

(8) 候補者の職員平均勤続年数及び平均給与

ア 平均勤続年数	2年6ヶ月		
イ 平均給与（月額）	管理職	330,000円	
	常勤	274,000円	
	非常勤	111,554円	

	<p>(9) 指定管理料（見積り金額） 93,549,967円（税込）</p> <p>3 添付資料</p> <p>別紙1 「鋸南自然の家 指定管理者選定審査会選定結果集計表」</p> <p>別紙2 指定管理者の候補者の概要</p> <p>別紙3 事業計画及び収支計画の概要</p>
今後の方針	<p>平成30年第4回足立区議会定例会にて指定の議決後、教育長と事業者との間で協定書を締結し、平成31年4月1日から指定管理者による管理運営業務を実施する。</p>

鋸南自然の家 指定管理者選定審査会選定結果集計表

選考区分		第1次選考 (平成30年9月10日開催)										第1次選考 結果						
評価項目	配点	組織の安定性 (事業者の能力)				運営の安定性 (人材や経費)				事業計画の内容		区内事業者への加 点割合	ワークラ イフバラ ンス推進 企業への 加 点割合	第1次選考 合計	得点率	合 否		
		(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)				(1)	(2)
		か。事業者の経営基盤が安定している	宿泊施設の運営経験があり、専門的知識に優れているか。	衛生管理、労働安全等の優良認定を受けているか。	事業者として個人情報保護、食品衛生管理、労働安全等の優良認定を受けているか。	力を与えているか。損害賠償できる能力を有しているか。	を有しているか。損害賠償できる能力を有しているか。	るか。また、職員研修は充実しているか。	か。また、職員の配置と人数は適切か。	か。また、職員の配置と人数は適切か。	か。また、職員の配置と人数は適切か。	か。また、職員の配置と人数は適切か。	か。また、職員の配置と人数は適切か。				か。また、職員の配置と人数は適切か。	か。また、職員の配置と人数は適切か。
	60	120	30	30	30	120	120	60	60	60	120	120	60	42	18	<満点> 960	62.5%	合
小計		240				300				360				600		60.4%	合	
(候補者) 株式会社フォレスト	28	89	0	22	81	71	39	48	95	95	32	0	0	0	600	62.5%	合	
小計		139				191				270				580		60.4%	合	
A	29	93	0	20	66	68	41	45	84	91	43	0	0	580	60.4%	合		
小計		142				175				263								

【第1次選考の結果】
得点率6割を満たした株式会社フォレスト及びAが、第2次選考の対象となった。

鋸南自然の家 指定管理者選定審査会選定結果集計表

選考区分	第2次選考 (平成30年9月26日開催)													順位				
	施設の管理運営体制			施設運営の取り組み方針						利用者の利便性			個人情報の取扱い		地域との関係づくり		第2次選考 結果	得点率
評価項目	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	事業や施設運営に活かす内容か。	地域や関係機関との関係を構築し、		
	配点	60	60	60	120	120	120	120	120	60	60	60	60	60	60	60	60	<満点>
180			660						180			120						
(候補者) 株式会社フオレスト	45	47	46	95	101	102	102	95	47	50	50	43	46	46	45	45	960.00	80.0%
	138			542						143			92					
A	44	35	42	95	96	91	92	87	49	45	45	39	43	45	48	48	881.96	73.5%
	121			510						129			88				-1.5%	-14.04
小計																		

【第2次選考の結果】
最も得点の高かった株式会社フオレストが、指定管理者の候補者となった。

別紙 2

指定管理者の候補者の概要

団体名（代表者名）	株式会社 フォレスト（代表取締役 石田 浩二）
1 主たる事業所の所在地	神奈川県足柄下郡湯河原町城堀207番地
2 設立年月日	平成11年1月20日
3 現在の資本金	5,000万円
4 役員名簿	代表取締役 石田 浩二 取締役 石田 幸、萩原 茂昭、鈴木 義晴、加藤 直樹、山下 正彦 監査役 大川 八郎
5 主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅館業、保養所等宿泊施設の運営受託 ・ 研修所等の給食業務受託 ・ 一般貸切旅客自動車運送事業 ・ 旅行業法に基づく旅行業 ・ 旅館コンサルタント業務
6 区内における指定管理の実績	足立区立日光林間学園 平成25年4月1日～平成30年3月31日 2018年（平成30年）4月1日～2023年3月31日
7 他自治体における指定管理の実績	なし

別紙3 事業計画及び収支計画の概要

(1) 事業計画の概要

- ア 校外学習では「生きる力の向上」の提供
- イ 一般利用では「心とからだの健康づくり」のサポート
- ウ 建物の効率的な管理
- エ 安全・安心でおいしい食事の提供
- オ 「おもてなしの心」をもったサービス向上への取組み

(2) 収支計画の概要 (年度ごと 指定期間分)

	項目	2019年度(税込)	2020年度(税込)	2021年度(税込)	2022年度(税込)	2023年度(税込)
収入	指定管理料(非精算)	93,549,967	93,549,967	93,549,967	93,549,967	93,549,967
	利用料金収入	35,894,168	37,333,770	37,539,406	38,022,587	37,948,910
	自主事業収入	2,180,000	2,180,000	2,180,000	2,180,000	2,180,000
	その他収入	305,580	305,580	305,580	305,580	305,580
	収入合計(ア)	131,929,715	133,369,317	133,574,953	134,058,134	133,984,457
支出	①人件費	45,933,145	46,356,191	46,866,218	47,239,559	47,678,300
	(常勤)	26,964,420	27,282,526	27,687,613	27,956,015	28,289,816
	(非常勤等)	18,968,725	19,073,665	19,178,605	19,283,544	19,388,484
	②事業費	78,828,791	80,091,556	81,329,227	81,146,330	81,446,112
	(賄い費)	28,977,861	29,773,156	29,887,203	30,154,655	30,114,285
	(委託費)	40,182,886	40,581,777	40,786,388	41,217,954	41,712,613
	(消耗品費)	3,330,555	3,399,134	3,410,513	3,436,232	3,433,114
	(役務費)	1,819,723	1,819,723	1,819,723	1,819,723	1,819,723
	(その他)	4,517,766	4,517,766	5,425,400	4,517,766	4,366,377
	③管理費	2,154,767	2,070,495	2,070,495	2,070,495	1,976,730
	(福利厚生費)	1,614,814	1,534,074	1,534,074	1,534,074	1,534,074
	(その他)	539,953	536,421	536,421	536,421	442,656
	④本社経費	631,633	500,833	500,833	631,633	500,833
	(講習・研修)	239,800	109,000	109,000	239,800	109,000
	(巡回指導経費)	391,833	391,833	391,833	391,833	391,833
	支出(①~④)計(イ)	127,548,336	129,019,075	130,766,773	131,088,017	131,601,975
収支差額(ア-イ)	4,381,379	4,350,242	2,808,180	2,970,117	2,382,482	

第55号議案

損害賠償に関し区長に申し出ることについて
上記の議案を提出する。

平成30年10月18日

提出者 足立区教育員会教育長 定野 司

損害賠償に関し区長に申し出ることについて
下記のとおり損害賠償に関し区長に申し出ることとする。

記

- 1 損害賠償の額 19,224,000円(税込)
- 2 相手方 社会福祉法人星風会(栃木市田村町928番地)
- 3 事案の概要

公有地を活用した認可保育所整備工事の過程で出土した地中障害物の撤去工事費用について、運営予定事業者から損害賠償請求がなされた。

(提案理由)

保育所運営予定事業者からあった損害賠償請求について、賠償額の決定をする必要があるため、この案を提出いたします。

第 5 5 号 議 案 説 明 資 料

平成30年10月18日

<p>件 名</p>	<p>損害賠償に関し区長に申し出ることについて</p>
<p>所管部課名</p>	<p>待機児対策室子ども施設整備課</p>
<p>内 容</p>	<p> 所有地を活用した認可保育所整備工事の過程で出土した地中障害物の撤去工事費用について、運営予定事業者から損害賠償請求があった。については、以下のとおり損害賠償に関し区長に申し出る必要があるため、本案件を提出する。 </p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象物件 千住一丁目6番4（地番）（旧千住消防署跡地） 2 状況 東京都が土地を区に貸し付け、区が事業者へ転貸し、土地を借り受けた事業者が自ら認可保育所を整備するものである。都からは「地下埋設物なし」という条件で借り受けており、土地の定期借地権設定契約については、都と区、区と事業者間において、それぞれ締結している。 3 相手方 社会福祉法人星風会（栃木県栃木市田村町928番地） 4 金額 19,224,000円（税込） 5 費用負担 全額東京都負担（都と区において、費用負担に関する協定書を締結） 6 支払方法 区から事業者へ支払い、区は都から、その全額を受領する。
<p>今後の方針</p>	<p>今後の工事過程において、地中障害物が発見された場合には、その都度東京都と協議する。</p>

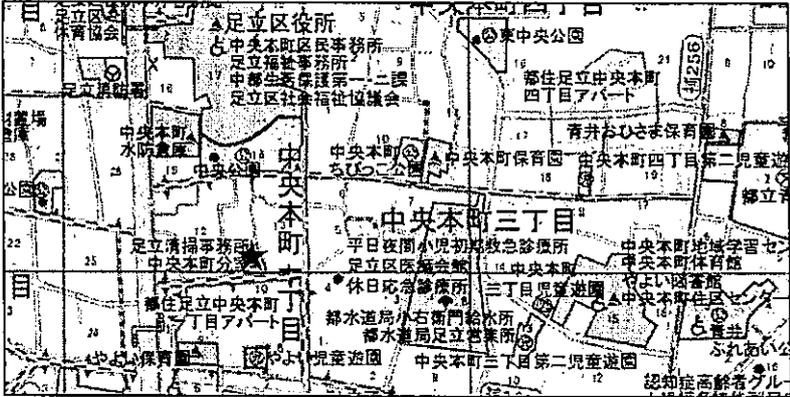
教 育 委 員 会 報 告

平成30年10月18日

件 名	2019年度区立学校等の入学式・卒業式等の日程について
所 管 部 課 名	教育指導部教育政策課 子ども家庭部子ども施設運営課
内 容	<p>2019年度区立学校等入学式・卒業式等の日程について報告する。</p> <p>1 入学式、入園式</p> <p>小学校 2019年4月 8日 (月) 午後 中学校 2019年4月 9日 (火) 午前 こども園 2019年4月10日 (水) 午前</p> <p>2 卒業式、修了式</p> <p>小学校 2020年3月25日 (水) 午前 中学校 2020年3月19日 (木) 午前 こども園 2020年3月18日 (水) 午前</p>
今 後 の 方 針	本日程について、文教委員会、定例校長会にて報告後に、区ホームページ上で公表する(11月下旬予定)。

教 育 委 員 会 報 告

平成30年10月18日

件 名	民設民営による認可保育所の運営予定事業者の選定について														
所管部課名	待機児対策室子ども施設整備課														
内 容	<p>待機児童解消アクション・プランに基づき、認可保育所を自ら整備して2020年4月1日に開設、運営する事業者について、足立区子ども施設指定管理者選定等審査会の答申を受けて以下のとおり選定したので報告する。</p> <p>1 審査会開催日及び審査件数 (1) 審査会開催日 平成30年10月5日(金) (2) 審査件数 中央本町一丁目 3事業者</p> <p>2 運営予定事業者 (1) 中央本町一丁目(足立清掃事務所中央本町分室:区有地活用) ア 名 称 有限会社杉山事務所 イ 所在地 足立区新田三丁目32番14号 ウ 運営施設 東京都認証保育所2園(さくらんぼ保育園、外) エ 施設計画 ・予定地 中央本町一丁目12番24号 ・定 員 71名予定(0~5歳児)</p> <table border="1" data-bbox="544 1115 1345 1218"> <thead> <tr> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳</th> <th>5歳</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table> <p>・案内図</p>  <p>オ 財務状況調査の結果 A「非常に良好である」 カ 選定理由等 3事業者の中で最も高い7割7分を超える点を獲得した。特に実地調査及び経営の安定性の評価は高く、異議なく選定された。 ※審査結果の詳細は別紙1-1「参考資料」、1-2「審査結果表」のとおり</p>	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	9	10	10	14	14	14	71
0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計									
9	10	10	14	14	14	71									
今後の方針	議会報告後、地元の町会・自治会長と事業者を引き合わせ、地元の要望に合わせて住民説明会等を開催する。														

平成 30 年 10 月 18 日
待機児対策室子ども施設整備課

「民設民営による認可保育所の運営予定事業者の選定について」
参考資料（有限会社杉山事務所）

1 施設の概要

(1) 所在地

足立区中央本町一丁目 12 番 24 号

(2) 施設規模等

ア 構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て
イ 延床面積 595 平方メートル

2 運営予定事業者の概要

団体名	有限会社杉山事務所
設立年月日	平成 9 年 6 月 17 日
資本金	1,000 万円
事業概要	1 保育所の運営 2 書籍の製作及び販売 3 不動産の売買、賃貸、管理及びその仲介 など
役員	代表取締役 杉山 茂 取締役 杉山 幸子 取締役 杉山 美咲
足立区内での運営実績	東京都認証保育所 2 園（さくらんぼ保育園、さくらんぼ保育園新田）

3 保育所運営方針の概要、税理士による財務診断結果及び収支計画の概要

(1) 保育所運営方針の概要

◆運営方針

子どもたちの心身ともに健やかな育成のため、最低基準を超えた設備及び運営の向上に努めます。また、子どもの成長に合わせた個性を大切にする保育を目指し、各種の保育事業に取り組み、入園児、保護者及び地域への社会的責任を果たします。

◆保育方針

・家庭的保育

家庭的に受け入れてもらい安心してゆったりと過ごす。

・きめ細かな保育

きめ細かな配慮により、心身ともに健全な発達をする。

・子どもの個性を尊重する保育

人として大切にされ、人に対する信頼・自己肯定感を持つ。

◆保育目標

- ・ 戸外活動を十分に経験する中で、四季折々に変化する自然に触れ、感性を培い、心身ともに健康な子どもを育てる。
- ・ 保育者とのスキンシップを通じ、愛情豊かな心を育てる。
- ・ 絵本の読み聞かせ、英語教室、リトミックを行い、豊かな心情・言葉や思考力の芽生えを培う。
- ・ 家庭との連携を密にし、個々の状態に合わせた保育を行い、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、生命の維持、情緒の安定を図る。

(2) 税理士による財務診断結果

評価点数			総合評価	コメント
安全性	収益性	経営効率	(A~D)	
4	5	5	A	過去3期とも黒字であり、経常利益も前期が前々期に比べて減少しているものの当期は盛り返している。総資本経常利益率は高めで、自己資本比率も年々増加している。

(3) 収支計画の概要

(単位：円)

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
収入	補助金等	103,295,600	112,882,080	119,902,840	120,003,240	119,021,040
	計	103,295,600	112,882,080	119,902,840	120,003,240	119,021,040
支出	人件費	70,300,000	77,050,000	79,450,000	89,950,000	86,950,000
	管理費	5,996,000	6,146,000	6,146,000	6,446,000	6,446,000
	事業費	11,250,000	11,750,000	12,250,000	13,300,000	13,300,000
	計	87,546,000	94,946,000	97,846,000	105,696,000	106,696,000
差引き		15,794,600	17,936,080	22,056,840	14,307,240	12,325,040
返済(償還)等		4,928,000	5,694,000	5,658,000	5,624,000	5,589,000

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

別紙1-2

【中央本町一丁目（区有地）】

平成30年10月5日
法人名：有限会社杉山事務所

評価項目	配点	得点	割合
1 開設条件の具備（開設保育所について）	4,200	3,333	79.4%
(1) 園舎配置が適切である。(駐輪場、搬入用駐車場、園庭など)	840	654	77.9%
(2) 保育室等の配置が適切である。(保育室の区画、収納、子どもの導線など)	840	766	91.2%
(3) 保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。(事務室、医務室、調理室等の配置など)	840	766	91.2%
(4) 避難経路が安全に確保されている。(2か所2方向以上に避難経路があるなど)	840	517	61.6%
(5) 開設スケジュールが適切である。(工事入札や行政検査などが考慮されている)	840	630	75.0%
2 保育所運営能力・提案内容	11,200	7,317	65.3%
(1) 保育所運営方針や保育理念が的確である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	700	450	64.3%
(2) 保育所保育指針に基づいた全体的な計画及び指導計画について、年齢ごとに適切な内容が提案されている。食育計画、保健計画、年間計画の内容が適切である。	700	532	76.0%
(3) 足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	700	465	66.4%
(4) 地域との交流及び地域の環境や人材等の資源を活用した提案がされている。	700	470	67.1%
(5) 家庭への情報発信、保護者との連携方法や保護者支援が適切である。	700	445	63.6%
(6) 特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	700	440	62.9%
(7) 利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。利用者の意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	700	465	66.4%
(8) 区の職員配置基準に沿った配置計画となっている。職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。	700	410	58.6%
(9) 職員の就労環境の向上及び処遇改善に向けての取組みがなされている。	700	475	67.9%
(10) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	700	455	65.0%
(11) 園児の安全管理に関するマニュアルが整備され、実践に活かされている。	700	440	62.9%
(12) 避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	700	450	64.3%
(13) 個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	700	460	65.7%
(14) 医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群(SIDS)に対する対策が適切に行われている。	700	470	67.1%
(15) 衛生・健康管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	700	435	62.1%
(16) 給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	700	455	65.0%
3 行政からの指摘に対する法人の対応	700	480	68.6%
指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 (指摘がない場合は指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。)	700	480	68.6%
4 実地調査	2,800	2,503	89.4%
提案内容との整合性の調査として、(1) 保育環境、(2) 衛生管理、(3) 安全管理、(4) 保育内容、(5) 個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	2,800	2,503	89.4%
5 経営の安定性（税理士による財務診断結果を参考）	2,400	1,880	78.5%
(1) 安全性	700	540	77.1%
(2) 収益性	700	670	95.7%
(3) 効率性	700	670	95.7%
小計	21,000	15,513	73.9%
6 加算項目			
(1) 区内事業者加点	5%	777	-
(2) ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定	0%	0	-
最終得点		16,290	77.6%
得点割合		77.6%	

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

別紙1-2

【中央本町一丁目（区有地）】

平成30年10月5日
法人名：事業者A

評価項目	配点	得点	割合
1 開設準備の進捗状況（開設保育所について）	4,200	2,977	70.9%
(1) 園舎配置が適切である。（駐輪場、搬入用駐車場、園庭など）	840	628	74.8%
(2) 保育室等の配置が適切である。（保育室の区画、収納、子どもの導線など）	840	690	82.1%
(3) 保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。（事務室、医務室、調理室等の配置など）	840	594	70.7%
(4) 避難経路が安全に確保されている。（2か所2方向以上に避難経路があるなど）	840	594	70.7%
(5) 開設スケジュールが適切である。（工事入札や行政検査などが考慮されている）	840	471	56.1%
2 保育所運営能力、提案内容	14,200	6,490	58.0%
(1) 保育所運営方針や保育理念が的確である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	700	380	54.3%
(2) 保育所保育指針に基づいた全体的な計画及び指導計画について、年齢ごとに適切な内容が提案されている。食育計画、保健計画、年間計画の内容が適切である。	700	275	39.3%
(3) 足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	700	420	60.0%
(4) 地域との交流及び地域の環境や人材等の資源を活用した提案がされている。	700	430	61.4%
(5) 家庭への情報発信、保護者との連携方法や保護者支援が適切である。	700	420	60.0%
(6) 特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	700	380	54.3%
(7) 利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。利用者の意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	700	430	61.4%
(8) 区の職員配置基準に沿った配置計画となっている。職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。	700	430	61.4%
(9) 職員の就労環境の向上及び処遇改善に向けての取組みがなされている。	700	450	64.3%
(10) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	700	405	57.9%
(11) 園児の安全管理に関するマニュアルが整備され、実践に活かされている。	700	430	61.4%
(12) 避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	700	420	60.0%
(13) 個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	700	400	57.1%
(14) 医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群（SIDS）に対する対策が適切に行われている。	700	400	57.1%
(15) 衛生・健康管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	700	425	60.7%
(16) 給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	700	395	56.4%
3 行政からの指摘に対する法人の取り組み	700	430	61.4%
指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 (指摘がない場合は指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。)	700	430	61.4%
4 実地調査	2,800	1,763	63.0%
提案内容との整合性の調査として、(1) 保育環境、(2) 衛生管理、(3) 安全管理、(4) 保育内容、(5) 個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	2,800	1,763	63.0%
5 経営の安定性（物理主による財務分析結果を参考）	2,100	1,602	76.3%
(1) 安全性	700	686	98.0%
(2) 収益性	700	686	98.0%
(3) 効率性	700	230	32.9%
小計	21,000	13,262	63.2%
6 加算項目		0	
(1) 区内事業者加算	0%	0	-
(2) ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定	0%	0	-
最終得点		13,262	63.2%
得点割合		63.2%	

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

別紙 1-2

【中央本町一丁目（区有地）】

平成30年10月5日
法人名：事業者B

評価項目	配点	得点	割合
1 開設計画の適切性（開設保育所について）	4200	2541	60.5%
(1) 園舎配置が適切である。（駐輪場、搬入用駐車場、園庭など）	840	608	72.4%
(2) 保育室等の配置が適切である。（保育室の区画、収納、子どもの導線など）	840	584	69.5%
(3) 保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。（事務室、医務室、調理室等の配置など）	840	481	57.3%
(4) 避難経路が安全に確保されている。（2か所2方向以上に避難経路があるなど）	840	584	69.5%
(5) 開設スケジュールが適切である。（工事入札や行政検査などが考慮されている）	840	284	33.8%
2 保育所運営能力、提案内容	11200	6640	59.3%
(1) 保育所運営方針や保育理念が的確である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	700	405	57.9%
(2) 保育所保育指針に基づいた全体的な計画及び指導計画について、年齢ごとに適切な内容が提案されている。食育計画、保健計画、年間計画の内容が適切である。	700	345	49.3%
(3) 足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	700	400	57.1%
(4) 地域との交流及び地域の環境や人材等の資源を活用した提案がされている。	700	395	56.4%
(5) 家庭への情報発信、保護者との連携方法や保護者支援が適切である。	700	445	63.6%
(6) 特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	700	435	62.1%
(7) 利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。利用者の意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	700	430	61.4%
(8) 区の職員配置基準に沿った配置計画となっている。職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。	700	365	52.1%
(9) 職員の就労環境の向上及び処遇改善に向けての取組みがなされている。	700	425	60.7%
(10) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	700	425	60.7%
(11) 園児の安全管理に関するマニュアルが整備され、実践に活かされている。	700	435	62.1%
(12) 避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	700	435	62.1%
(13) 個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	700	440	62.9%
(14) 医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群（SIDS）に対する対策が適切に行われている。	700	375	53.6%
(15) 衛生・健康管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	700	440	62.9%
(16) 給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	700	445	63.6%
3 行政からの指摘に対する法人の取り組み	700	440	62.9%
指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 (指摘がない場合は指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。)	700	440	62.9%
4 実地調査	2800	1802	64.4%
提案内容との整合性の調査として、(1) 保育環境、(2) 衛生管理、(3) 安全管理、(4) 保育内容、(5) 個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	2,800	1,802	64.4%
5 経営の安定性【(8) 理士による財務診断結果を参考】	2100	1440	68.6%
(1) 安全性	700	620	88.6%
(2) 収益性	700	580	82.9%
(3) 効率性	700	240	34.3%
小計	21,000	12,863	61.3%
6 加算項目		258	
(1) 区内事業者加算	0%	0	-
(2) ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定	2%	258	-
最終得点		13,121	62.5%
得点割合		62.5%	

教 育 委 員 会 報 告

平成30年10月18日

件 名	足立区文化・読書・スポーツ分野計画策定の進捗状況について
所管部課名	地域のちから推進部文化・読書・スポーツ計画担当課
内 容	<p>8月30日(木)に開催した「第5回足立区文化・読書・スポーツ総合推進会議」(以下、「推進会議」。)において、足立区文化・読書・スポーツ分野計画(以下、「3計画」)の共通理念の素案を、別紙のとおり策定した。概要と策定経過は下記のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 共通理念の概要</p> <p>(1) 策定目的 3計画を統一感を持って策定していくため、3計画に共通に流れる方向性を示すこと</p> <p>(2) 共通理念 「楽しさに気づき、深め、広げ、心豊かに生きる」</p> <p>(3) 内容 人生100年時代を心豊かに生きるためには自分なりに「楽しむ」意欲が大切であり、区は3計画を通じて、「誰もがその『楽しさ』に気づき、深め、広げ、心豊かに生きる」応援をすることを示した。</p> <p>2 共通理念の策定経過</p> <p>(1) 第2回推進会議(5/25) 「『人生100年時代を豊かに生きる人』とはどのような人か」をテーマに意見交換(グループワーク)を実施</p> <p>(2) 第3回推進会議(6/27) 第2回推進会議の意見交換を基に事務局がまとめた「人生100年時代を豊かに生きる6つの人物像」と、その6つの人物像に対して文化、読書及びスポーツ活動がもたらす効果について、意見交換(グループワーク)を実施</p> <p>(3) 第4回推進会議(7/26) 第3回推進会議の意見交換を基に事務局にて整理した共通理念の概要(たたき台)について検討</p>
今後の方針	今回策定した素案については、3計画の個別計画(案)の策定作業(平成31(2019)年9月末頃まで)の中で、適宜検証を行う。

文化・読書・スポーツ分野計画の共通理念(素案)

楽しさに気づき、深め、広げ、心豊かに生きる

■変化に富み、多様化していく人生100年代を心豊かに生きるために
 → 足立区は、「誰もが楽しさに気づき、深め、広げ、心豊かに生きる」ことを応援します

■文化・読書・スポーツを通じた【ひと】・【くらし】・【まち】の展開

人生を楽しみたい

自分のやりたいことに取り組もうとする
 何歳になっても知らないことを知り、学ぼうとする
 新しいことにチャレンジし、始めようとする

仲間とともに楽しみたい

異なる考え方や価値観を尊重しようとする
 まわりの人の役に立とうとする
 地域とのつながりを持とうとする

心豊かに生きる人が集うまちへ

自分の人生を楽しむ人が増える
 地域の人と楽しさを共有する人が増える
 まちに愛着や誇りを持つ人が増える

文化・読書・スポーツを楽しむきっかけ

- 文化・読書・スポーツの楽しさに気づきます。
- さらに一歩踏み出して、文化・読書・スポーツを楽しもうとします。

- まわりの人とかわかっていることの楽しさに気づきます。
- 仲間といっしょに楽しさを見出し、ともに楽しもうとします。

- 自分の人生を楽しんだり、地域の人と楽しさを共有したりする、心豊かな人が増えていきます。
- 心豊かに生きる人が増えることで、まちや地域に対する関心が生まれます。その関心を、愛着や誇りにつなげていきます。

気づいた楽しさを深めていく

さらなる楽しみのために
 仲間と一緒に活動の輪を広げる

心豊かに生きる人が増えることで
 まちの魅力が高まる

教育委員会情報連絡 事業実施報告（9月）

青少年課

行事名	実施日	会場	参加者数
中高生の居場所づくり	毎週水・日曜日（9回）	新田地域学習 センター他	延べ 20人
	毎週水曜日（4回）	東京未来大 福祉保育専門学校	0人
	毎週火・金曜日（7回）	関原の森	0人
	第1土曜日（1回）	佐野住区センター	0人
	第2・4土曜日（2回）	神明住区センター	4人
あだち日曜教室	9日（日）	ギャラクシティ	39人
成人の日の集い 実行委員会（第8・9回）	12日（水）	本庁舎	各10人
	26日（水）		
紙芝居講座	18日（火）	ギャラクシティ	10人
大学遠足 （帝京科学大学連携事業）	21日（金）	上の原地区周辺	92人
子どもも大人もドラムをた たいて楽しもう	22日（土）	ギャラクシティ	120人
あそびのフリマ	22日（土）	アリオ西新井	150人
親子体験キャンプ	24日（月）	舎人公園キャンプ場	34人
あだち凧まつり	29日（土）	虹の広場	1800人

教育委員会情報連絡 事業実施・予定（10月）

青少年課

行事名	実施日	会場	参加予定数
中高生の居場所づくり	毎週水・日曜日（9回）	新田地域学習 センター他	延べ 20人
	毎週水曜日（5回）	東京未来大 福祉保育専門学校	10人
	毎週火・金曜日（9回）	関原の森	10人
	第1土曜日（1回）	佐野住区センター	5人
	第2・4土曜日（2回）	神明住区センター	5人
成人の日の集い 実行委員会（第10・11回）	10日（水）	本庁舎	10人
	24日（水）		10人
宿泊型馬体験キャンプ	13日（土）～14日（日）	上野原地区周辺	8人
星空観察講座	13日（土）	ギャラクシティ	20人
科学ブロック講座	13日（土）	ギャラクシティ	各10人
	14日（日）		
	20日（土）		
	21日（日）		
あだち日曜教室	14日（日）	子ども家庭支援セン ターげんき	50人
紙芝居講座	16日（火）	ギャラクシティ	10人
ロボット講座	21日（日）	ギャラクシティ	各10人
	28日（日）		
ふれあい動物教室	27日（土）	都市農業公園	70人
子どもも大人もドラムをた たいて楽しもう	27日（土）	ギャラクシティ	120人

行事实施結果(9月1日～9月30日)

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

事業名	日時	会場	参加人数
放課後子ども教室体験プログラム 「フラッグ鬼ごっこ」	9/10(月)	千寿双葉小学校	30名
	9/12(水)	東栗原小学校	70名
放課後子ども教室体験プログラム 「スポーツスタッキング」	9/10(月)	鹿浜五色桜小学校	34名
	9/19(水)	六木小学校	30名
	9/28(金)	梅島小学校	25名
あだち放課後子ども教室体験プログラム 「どうぶつしょうぎ教室」	9/19(水)	鹿浜第一小学校	44名
放課後子ども教室体験プログラム 「おはじきサッカー」	9/19(水)	新田小学校	10名
あだち放課後子ども教室体験プログラム 「ロボットプログラミング教室」	9/20(木)	北三谷小学校	22名
放課後子ども教室体験プログラム 「ミニコンサート&楽器体験」	9/26(水)	保木間小学校	29名
あだち放課後子ども教室 「新任スタッフ向け 安全管理講習会」	9/11(火) 10:00～11:30	生涯学習センター	19名
あだち放課後子ども教室 スタッフ研修Bコース 安全管理スタッフ向けの「メンタルヘルスケア」	9/20(木) 10:00～12:00	生涯学習センター	17名
あだちアートリンクカフェ公開講座 (第70回) 千住で会おうよ! ～歌うこと、走ること、そして生きること～	9/28(金) 19:00～20:30	生涯学習センター	55名
足立ジュニア吹奏楽団 自主演奏会 オータムコンサート in アリオ西新井	9/1(土) ①14:30～15:10 ②16:00～16:40	アリオ西新井	累計 700名
アウトリーチコンサート in クリスマス・ヴィレッジ	9/11(火) 18:30～19:15	クリスマス・ヴィ レッジ	30名
「読み語りのためのボイストレーニング 体験講座」	9/29(土) 10:00～12:00	生涯学習センター	75名

行事实施予定(10月1日～10月31日)

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

事業名	日時	会場	予定人数
あだちアートリンクカフェ公開講座 ～ドラムサークル in A-Festa2018～	10/6(土) ①12:00～13:00 ②14:00～15:00	荒川河川敷 虹の広場	100名
足立ジュニア吹奏楽団 あだちプラスバンドフェスティバル	10/7(日) ①12:15～12:30 ②13:15～13:30	西新井文化ホール	1,500名
足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏 第71回あだち区民体育大会総合開会式	10/8(月・祝) 9:00～10:00	総合スポーツセンター	500名
足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏 スポーツカーニバル	10/8(月・祝) 11:15～11:45	総合スポーツセンター	3,800名
あだちこどもサポーター養成講座 「子どもと遊ぶおりがみ教室」第11期	10/10～11/7 毎(水) 10:00～11:45 *4回目(10/31)実習 14:00～16:00	生涯学習センター 10/31 実習校 扇小学校 栗島小学校	24名
コンサート in ミュージアム 四季を彩るスケッチの世界とパイプオルガンの共演	10/15(月) 15:00～16:15	六町ミュージアム・ フローラ	50名
放課後子ども教室体験プログラム 「フラッグ鬼ごっこ」	10/11(木) 10/17(水)	千寿双葉小学校 湊江第一小学校	100名
放課後子ども教室体験プログラム 「どうぶつしょうぎ教室」	10/23(火)	宮城小学校	20名
おりがみサポーター10期生フォロー	10/24(水) 10:00～11:30	生涯学習センター	10名
アウトリーチコンサート in 東湊江小学校 出演: Buzz Five(金管五重奏) 1年生3クラス 1クラスごとに3公演実施	10/26(金) ①2校時目 9:40～10:25 ②4校時目 11:35～12:20 ③5校時目 13:25～14:10	東湊江小学校 音楽室	97名
足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏 東京ドームシティ・ハロウィンキッズパレード2018	10/27(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00	東京ドームシテ ィアトラクショ ン内	約 2,000名
ボランティアのためのフォロー講座 Aコース「楽しい子どもとの接し方」 《※Bコース 11/1 講師 高井 正 氏》 「グループトークしよう!ボランティアの魅力・ボラン ティアの悩み」	10/30(火) 10:00～12:00	生涯学習センター	30名

平成29年度
足立区生涯学習関連施設
指定管理者業務評価資料

評価対象：平成29年4月1日～平成30年3月31日



足立区地域のちから推進部

地域文化課

スポーツ振興課

中央図書館



生涯学習関連施設指定管理者評価資料目次

	ページ
生涯学習関連施設指定管理者の業務評価結果一覧表	2

生涯学習センター	ページ
生涯学習センター	3

学習施設	ページ
保塚地域学習センター	7
梅田地域学習センター	11
佐野地域学習センター	15
鹿浜地域学習センター	19
花畑地域学習センター	23
新田地域学習センター	27
竹の塚地域学習センター	31
中央本町地域学習センター	35
伊興地域学習センター	39
東和地域学習センター	43
舎人地域学習センター	47
興本地域学習センター	51
江北地域学習センター	55

スポーツ施設	ページ
東綾瀬公園温水プール	59
竹の塚温水プール・体育館（スイムスポーツセンター）	63
千寿本町小学校温水プール	67
総合スポーツセンター	71
平野運動場	75

文化施設	ページ
足立区文化芸術劇場（シアター1010）	79

生涯学習関連施設指定管理者の業務評価結果一覧表（評価対象：平成29年度）

1 生涯学習センター

施設名	該当施設の状況						総合評価点	総合評価 ※注1	
	指定管理者	学習室等	体育館	図書館	トレーニングルーム	レクホール			左記以外施設
生涯学習センター あだち学びとぎずな創造事業体	○	—	—	—	—	—	講堂、ビデオスタジオ、ビデオ編集室	112	B

2 学習センター

施設名	該当施設の状況						総合評価点	総合評価 ※注2	
	指定管理者	学習室等	体育館	図書館	トレーニングルーム	レクホール			左記以外施設
保塚センター ㈱グランデイオサービス	○	—	○	—	○	—	—	128	A-
梅田センター ヤオキン商事㈱	○	○	○	—	○	—	料理室、工作室、会議室、 り兼用舞台付ホール、陶芸窯室	127	B+
佐野センター ㈱グランデイオサービス	○	○	○	—	○	—	—	127	B+
鹿浜センター ヤオキン商事㈱	○	○	○	○	○	—	—	124	B+
花畑センター TM・アズビル共同事業体	○	○	○	○	○	—	料理室、工作室、陶芸窯室	124	B+
新田センター ㈱グランデイオサービス	○	—	○	—	○	—	料理室	123	B+
竹の塚センター ヤオキン商事㈱	○	—	○	—	○	—	舞台付ホール	123	B+
中央本町センター ヤオキン商事㈱	○	○	○	○	○	—	音楽室、工作室、プール、陶芸 小房	121	B+
伊興センター ㈱グランデイオサービス	○	○	○	○	○	—	—	120	B+
東和センター ヤオキン・ASCC共同事業体	○	○	○	○	—	—	料理室	119	B+
舎人センター ヤオキン商事㈱	○	—	○	—	○	—	—	119	B+
興本センター ㈱TMIインタープライズ	○	○	○	○	○	—	—	117	B+
江北センター ㈱TMIインタープライズ	○	○	○	○	○	—	—	115	B+

3 スポーツ施設

施設名	該当施設の状況					総合評価点	総合評価 ※注3		
	指定管理者	体育館	プール	運動場	トレーニングルーム			左記以外施設	
東綾瀬公園温水プール TM・アズビル共同事業体	—	○	—	—	—	—	—	118	A-
竹の塚温水プール・体育館（入仏森林センター） TM・アズビル共同事業体	○	○	—	—	○	会議室	—	111	B+
千寿本町小学校温水プール アカ・高橋工業プール管理共同体	—	○	—	—	—	—	—	108	B+
総合スポーツセンター ミス・日立ビルシステム・ウィルネスグループ	○	○	○	○	○	柔道場・剣道場・アチリ場・17ライム場・ テニスコート 会議室	—	103	B+
平野運動場 ヤオキン商事㈱	—	—	○	—	—	野球場・テニスコート ゲートボール場	—	96	B

4 文化施設

施設名	該当施設の状況					総合評価点	総合評価 ※注4		
	指定管理者	劇場	稽古場	アトリ	ギャラリー			講義室・音楽室	
足立区文化芸術劇場（シアター1010） 共立・キョードー・東京・大星ビル管理共同事業体	○	○	○	○	○	○	—	135	A

注1) 生涯学習センターは175点満点。

総合評価点	評価
158点以上	A+
146~157	A
132~145	A-
118~131	B+
104~117	B 標準点
95~103	B-
94点以下	C

注2) 学習センターは170点満点。

総合評価点	評価
153点以上	A+
142~152	A
128~141	A-
114~127	B+
101~113	B 標準点
92~100	B-
91点以下	C

注3) スポーツ施設は150点満点。

総合評価点	評価
135点以上	A+
125~134	A
113~124	A-
101~112	B+
89~100	B 標準点
82~88	B-
81点以下	C

注4) 文化施設は160点満点。

総合評価点	評価
144点以上	A+
133~143	A
120~132	A-
108~119	B+
95~107	B 標準点
87~94	B-
86点以下	C

生涯学習関連施設 業務評価シート

生涯学習センター

施設名/ 足立区生涯学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月25日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	小項目	評価点			
1 管理状況	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会	
	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0	
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0		
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0		
	A 適切な管理の履行	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 朝礼に加え、夕礼を行うことで、早番、遅番の申し送りをしています。研修は会社で行う全体研修のほか、業務研修を年2回実施しています。新入社員、2年目などの若い職員は、本社にて行う研修にて、生涯学習施設を運営するうえでの必要な知識を身につけています。 【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄	【特記事項】				
	評価記入委員	【評価すべき点】業務管理が着実に履行されている。研修が計画的に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		指定管理者	担当課	評価委員会	
	1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	2.0	2.0	12.0	
	2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	4.0	4.0		
	3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0		
	4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 経年劣化が多くみられるようになってきましたが、日常点検において早期発見、対応、保守点検時の指摘事項への対応を通して、お客様に影響の出ないようにしています。また、設備機器などは、長期的視野にたった改修計画の提案も行いました。 【改善すべき点・課題等】 講堂のガラス破損の際、緊急対応に不備がありました。改めて対応方法を確認し、本件以外においても適切な対応をとれるようにいたしました。				
	区記入欄	緊急時の対応は、慌てずに対応するようにして欲しい。今後も起こりうる可能性があるため、平常時に手順等を十分に確認するよう心がけて欲しい。				
評価記入委員	【評価すべき点】経年劣化には概ね適切に対応されている。前年度指摘事項について、改善されている。 【改善すべき点】不具合発生時において適切な対処ができるよう、平常時からの確認に努める事が必要である。 【その他注意点】緊急時に限らず、疑問を感じた際、上司等に対しても意見が言える職場づくりを進めてほしい。					
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		指定管理者	担当課	評価委員	
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0	
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0		
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 弊社はプライバシーマークを認証取得しており、それに準拠した社内体制をとっています。会社で行う全社研修において、個人情報の研修、テストを行い、教育をしております。 【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄	【特記事項】				
	評価記入委員	【評価すべき点】法規等の遵守は適切になされている。職員研修など個人情報保護への取り組みが実施されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (12,070千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 経理の専門担当職員を配置し、適切な会計処理ができるようにしています。また、区歳入、各社の自主事業収入などの集計、取りまとめ業務も担当しております。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】 経理を専門とする職員が配置され、安定的な経営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目 中項目

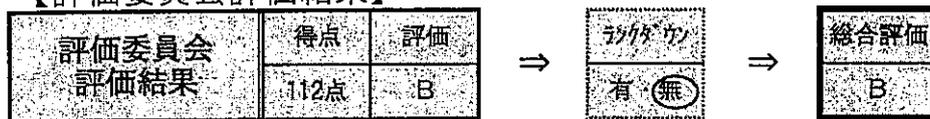
2 事業効果	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	4.0	4.0	20.0
	2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	2.0	4.0	
	3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 ほぼ計画通りの開催ができました。参加人数も定員以上になる講座も多く、新規企画は少ないながらも定番事業として認知され、リピーターも多くいらっしゃいます。フリースペースも認知度が上がり、毎日のように小学生の利用があります。これまで若い利用者が少なかったため、とても嬉しく思います。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 参加人数が定員を越す講座・企画も多く、若年者の利用も増えて、予想を上回る成果を上げている。リピーター率の向上も評価できる。 【改善すべき点】 HP、SNS対策が不十分である。また、ミニコミ紙においては、構築されてきたノウハウを検討部会で発揮し、広く貢献してほしい。 【その他注意点】 A型事業へのセンター初利用者の参加割合を、常に意識していただきたい。				
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
B 学習支援の取り組み	1 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	3.0	3.0	6.0
	2 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 主に講座開催において、講師や協力団体として、地域の方、団体の皆様と連携をしています。千住地域には屋内スポーツ施設が少ないため、講堂において、軽スポーツを実施しています。太極拳や卓球などは多くの方にご利用いただいております。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
評価委員記入欄 【評価すべき点】 地域と連携し、適切な学習支援を行っている。 【改善すべき点】 千住地域のまちづくりに関わる団体との連携など、積極的に取り組んでほしい。 【その他注意点】 区内の中核施設であることを意識し、どのような学習支援が可能であるかの周知を図る必要がある。				

生体学習センターとしての事業が提供されているか		評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 生体学習センター事業の取り組み	1	連携調整業務が適正に実施されている ◆連携調整、取りまとめ業務の実施 など	3.0	3.0	16.0
	2	企画・指導者団体の育成、支援 ◆生体学習ボランティア、指導者の育成 など	2.0	2.0	
	2	生体学習に関する調査研究、情報収集、発信 ◆調査研究、情報資料の収集と提供 など	4.0	4.0	
	4	学校教育・高等教育機関との連携 ◆高校、大学、研究機関等との連携、他学習センターとの連携調整 など	2.0	2.0	
	5	高度で専門的な学習事業の企画・実施・成果 ◆課題、教養・連携事業等の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 オリンピック・パラリンピックに向けて、区民（講座受講者）の動向調査を行い、そのデータをもとに、生体学習関連施設職員研修を実施しました。高度で専門的な学習においては、「日本の復習」と題して、日本の文化、技術などをポイントとした講座を実施、大変好評をいただいております。			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 指導者育成、支援事業を実施できませんでした。 地域学習センターへ向けての大学連携事業に向けた取り組みを実施できませんでした。			
	区分記入欄	指導者育成事業など、生体学習センターの根幹を成す事業と考えられるので、実施を目指して欲しい。また地域学習センター向けの大学連携事業も要望が無いから実施しないのではなく、要望を収集する努力を行って欲しい。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】オリ・パラ関連の職員研修を実施し、「日本の復習」講座を開くなど、活発な活動を展開した。 【改善すべき点】指導者育成事業、大学連携事業の活動が低調であった。センターボランティアを一步進め、自立した指導者として活動できるよう支援してほしい。 【その他注意点】生体学習センターとしての役割が担えていない点がある。センター機能を、他の関係施設により一層周知していく必要がある。			
適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点			
D 利用の状況	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(136,504人) ※過去3年平均からの伸び率/±0%	2.0	2.0	2.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ここ数年間は利用率、人数ともほぼ横ばいとなっています。夜間の利用を促進することで、利用率アップに取り組んでいきたいと思っております。		
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】		
		区分記入欄	生体学習施設の利用率・人数の低下は、いずれのセンターでも見受けられる。求められている事業を的確に把握し、開催時期や時間帯を考慮して利用率・人数の増加を目指して欲しい。		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】利用者数・利用率ともに頭打ちである。ニーズの把握と事業見直し等、利用しやすさの工夫が求められる。 【その他注意点】夜間利用促進について、どのようなニーズが考えられるか等のアンケート・情報把握に取り組んでほしい。			
利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点			
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		6.0	26.0
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
	4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 概ね好評をいただいております。また、今後も利用したいと回答頂いた方も多く、大変ありがたく思っております。しかしながら、サークルフェア、ミニコミ誌の認知度が低いことが課題となっています。また、構造上わかりづらい部屋配置になっていることで、案内を強化していますが、十分ではないようです。これらの点を改善し、使いやすい施設を目指します。		
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 ・広報面の強化 ・空調の調整 ・研修室等への案内強化			
	区分記入欄	【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】施設を清潔に保つことにより利用者を中心とした安心・安全な気持ちにさせる効果があり評価したい。 【改善すべき点】空調など設備や館内案内の改善やミニコミ誌の認知度向上など、広報活動の強化などの工夫が望まれる。 【その他注意点】利用者アンケート中、運営満足度（何度も利用したいという利用者の比率）が各センター中最も低い。			
合計		184.0	112.0	112.0	

特記事項
(評価委員会による総合評価を記入)

指導者育成事業をはじめとした生体学習センターの根幹を成す事業が実施できていない。区内の生体学習に関する中核施設として、調査研究機能の強化が求められている。困難な部分もあるが、職員の力量形成の一環としても、調査研究に取り組むことがセンター機能の高度化に不可欠である。さらには、新たな分野の人材登用などから事業の掘り起こしや、大学との連携等生体学習事業のコーディネートなどの開発を進めてほしい。その他では、HP、SNS対策が不十分であり、積極的な広報が望まれることと、利用者アンケートの「運営満足度」が低いこと、要因を検討し、対策を講じていく必要がある。

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
175点	105点	158点以上	146点以上 157点以下	132点以上 145点以下	118点以上 131点以下	104点以上 117点以下	95点以上 103点以下	94点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区保塚地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年3月18日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

1 管理状況		評価点			
協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会	
A 適切な管理の履行	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0	
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 まごころある接客を第一に丁寧な運営業務を行う事でシステム事故はなく、接遇についても利用者の方から好評評価を得るとともに、利用者の声を細かく収集・分析することで満足度の高いサービスを提供することができた。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】				
評価委員記入欄	【評価すべき点】概ね適切に運営されている。前年度減点事項について、改善されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
B 安全性の確保		評価点			
施設の安全性は確保されているか		指定管理者	担当課	評価委員会	
B 安全性の確保	1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	15.0
	2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
	3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外清・駐車場の管理 など	3.0	3.0	
	4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	4.0	4.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 老朽化が進んでいるなか全スタッフが危機意識を高め、こまめな巡回・清掃を行うことで館内外ともに安全・美化の徹底を図ることができた。また、夜間時に中高生が集まるケースが多発したが追い出すことを目的とせず、積極的な会話を行うことで沈静化させるなどその場限りでは終わらない安全管理を行うことができた。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄	【特記事項】複合施設と連携し、根気強くアプローチすることで、穏便に問題を解決することができた点を加点としたい。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】施設の安全性は適切に確保されている。夜間に中高生が集まる問題を複合施設との連携で穏便に解決した点は高く評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】夜間の中高生との対応は、他の施設にも活かして欲しい。				
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)		評価点			
個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		指定管理者	担当課	評価委員	
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 センターと本社が一体となって個人情報保護・法令順守に取り組んでおり、定期的な研修・チェックテスト等を行うことでスタッフの理解度も深めている。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄	【特記事項】				
評価委員記入欄	【評価すべき点】法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

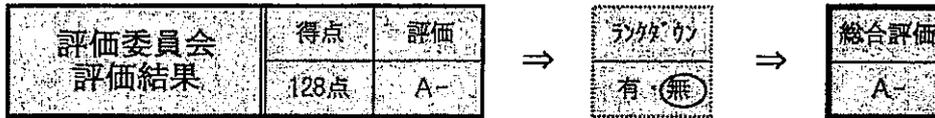
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (395千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 健全な施設運営を行い、収支はプラスとなっている。今後は講座で定着率・参加率の高いものは自主事業に転換するなど事業計画を練り直して、講座収支をよりプラスに転じるよう工夫を凝らしていきたい。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価記入委員 【評価すべき点】財務管理、経理処理には適切に取り組んでいる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

2 事業効果

2 事業効果	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	4.0	4.0	22.0	
	2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0		
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0		
	4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0		
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	5.0	5.0		
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 事業はおおむね目標を越える参加者数を得ており、商店会など地域と連携した「ハロウィンイベント」や外国人に日本文化をアピールする講座も好評であった。また、「おはじきサッカー」の体験会を他施設と合同で行う他、夏休みの時期には子ども向けフリースペースの利用数も増加させ、区の重点プロジェクトにも力を入れている。 【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄 【特記事項】フリースペースの認知度をあげるために、ボランティア事業を実施して、フリースペース利用者の継続的な増加に繋がった点を加点したい。				
	評価記入委員 【評価すべき点】ボランティア事業によってフリースペース利用者の継続的な増加を実現したことは高く評価できる。センター初利用者20%は、今後のリピーターにつながる可能性を秘めている。 【改善すべき点】 【その他注意点】アクセス数目標が控え目であり、実績報告も淡白である。				
	B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか			
		1 生涯学習コーディネーター、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	13.0
2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など		5.0	5.0		
3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など		5.0	5.0		
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 地域の商店会や子ども支援団体、大学生を含むボランティアなどと協力しながら、地域の子どもの支援する講座などの連携事業を増やし、多くの参加者を得た。また、区内在住の講師だけでなく、区内の商店にも講座講師を依頼、区の人材活用を意識し、未就学児を持つ家庭や高齢者の生活を支える、地域特性に配慮した講座も開催した。 【改善すべき点・課題等】					
区記入欄 【特記事項】					
評価記入委員 【評価すべき点】地域や子ども支援団体、ボランティア等との連携によって多くの地域特性に配慮した講座を開講したこと。 【改善すべき点】サークル数が減少傾向にあるが、利用者懇談会の意向なども検討しながら支援体制を継続して頂きたい。 【その他注意点】					

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	10.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 大人向けの読書推進活動である「文学サロン」は、今年は映画上映を中心とし、他にブックカバーかけ体験、ピブリオバトルより参加の敷居が低い「ブックポーカール」等、保塚では新規の事業を実施。また本の福袋を初めて実施し、参加者からは好評を得た。			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】ブックカバーかけ体験やブックポーカール等の新規事業を実施するなど読書推進活動を積極的に実施した。また、レファレンス件数が多いことは、図書館の機能が理解されていると考えられる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(38,916人) ※過去3年平均からの伸び率/1%減	1.0	1.0	2.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(158,770人) ※基準値/161,924人 貸出冊数(207,507冊) ※過去3年平均からの伸び率/2.9%増	1.0	1.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 通常の利用団体・講座参加者数も増加傾向となり、さらに夜間講座の開催や学習活用としてのフリースペース利用も格段に増え今までセンター利用のなかった層(高校生・社会人等)の取り込みにも成功した。 【改善すべき点・課題等】 30年度に大規模改修に伴う長期休業が控えているものの、増加傾向にあるこの流れを維持しつつ、新たなイベントを仕掛けることで利用者数の更なる増加につなげていきたい。図書館は貸出冊数が、前年度実績及び基準値を下回り、利用者数が頭打ちとなるなかで、1人当たりの貸出冊数を増やし、団体利用を開拓し課題を解決していきたい。			
区記入欄 【特記事項】区画整理地区で住民の入れ替わりがある中、前年より2,000人の利用者数増は努力が認められるが、平均より下回るため減点としたい。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】新たな事業展開を図り、図書館の利用者数及び本の貸出冊数増に努めてほしい。 【その他注意点】				
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		8.0	36.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		10.0		
指定管理者記入欄 利用者アンケートの満足度も高く多くの方から支持を得る事ができ、そのことが昨年以上の利用者増に繋がった。今後もこの結果に満足することなく、さらなるサービス向上に努め、当施設が地域の方にとってなくてはならない存在となるようスタッフ一同まごころを込めて施設運営に取り組んでいきたい。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】				
評価委員記入欄 【評価すべき点】地域住民から親しまれており、満足度の高いセンターであることを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		92.0	128.0	128.0
特記事項(評価委員会による総合評価を記入)	アンケートによると利用者の満足度が非常に高い。前年度のミス改善に一体となって取り組んでおり、その姿勢が満足度の高いサービス提供や効果の高い事業展開に繋がっていると思われる。一方、職員の事業に対する意欲的な向き合いやさまざまな工夫にもかかわらず、学習施設・図書館の利用人数増に必ずしもつながっておらず、残念な結果となっている。リピーターを増やす必要が、自己評価で示されており、いかに実行するか、工夫が望まれる。大規模改修工事に伴う長期休業を控えているため、休業の間も関係団体等との意見交換を継続し、リニューアルオープン後の取り組みにつなげていただきたい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			~			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	~	83%以下	67%以上	~	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区梅田地域学習センター

【評価対象年度】平成30年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	評価点						
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0		
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0			
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0			
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】 社内の臨時職員までを対象に行う全体研修(年1回)に始まり、新入社員の教育係研修、定期採用のフォロー研修、またミニコミ紙、SNS活用術のプロモーション研修などの人材育成を強化している。				
				【改善すべき点・課題等】				
			区記入欄	【特記事項】				
			評価委員会	【評価すべき点】利用者にとっては正規職員も臨時職員もない。今後とも全職員対象に研修を進めていただきたい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価点		
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	15.0
2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など			5.0	5.0			
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など			4.0	4.0			
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			3.0	3.0			
	指定管理者記入欄			【アピールポイント】 館内美化、死角減少に取り組み視認性を高める事で安全面、防犯面の向上につなげると同時に、他施設には無いロビー環境の提供を目的にした30年度以降の提案を先行して行った。				
				【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄			【特記事項】ロビーのレイアウト変更を行い、キッズスペースの設置など、誰もが立ち寄れる雰囲気づくりなどよりよい管内整備となった点を評価したい。				
	評価委員会			【評価すべき点】ロビーのレイアウト変更などの工夫で、施設の安全性を高めることに成功している。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)			個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		評価点		
		1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0		
		2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0			
		3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0			
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報保護条例、関連法令に則り業務を行っている。区、外部研修、社内研修含めて各職員が知識向上に努めている。				
				【改善すべき点・課題等】				
			区記入欄	【特記事項】				
			評価委員会	【評価すべき点】区、外部研修、社内研修等、職員が学ぶ機会も多く、法令順守に努めている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

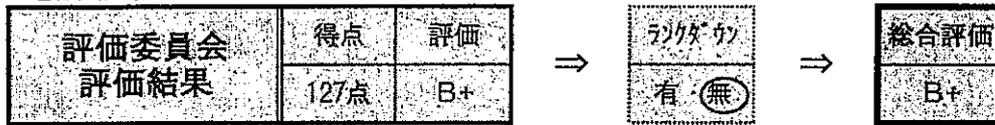
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (6,653千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	【アピールポイント】 1階ロビーリニューアルにあたり、男女参画プラザ、消費者センター、シティブロモーション課と連携し、新規スペースを設営した。また、それに伴う物品廃棄なども含めて、経費と労力をかけて行った。			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 財務管理および経理処理は適切に実施されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 ロビーのリニューアルについては、他施設の職員も具体的に関わることによって協力関係も深まると思う。			

大項目 中項目

2 事業効果	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	22.0
	2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	3.0	3.0	
	【アピールポイント】 広報媒体にSNS3種、動画、館内パブリックビューイングなど活用して施設のイメージUPに努める。独自の事業では、小学校11校900名に課外授業として提供している芸術鑑賞教室。今後は他施設への波及も考えている。			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 ミニコミ紙検討部会のアドバイザーとして全施設への改善助言を行った点や区内中学、高校と連携しての事業など、他施設ではない事業を多々展開している点を評価したい。			
	【評価すべき点】 広報・PRは積極的姿勢が見られる。また、他施設には見られない利用促進に向けた工夫と取り組みが随所に見られた点は評価できる。 【改善すべき点】 センター初利用者について未集計ということは、改善を要する。 【その他注意点】			
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	4.0	4.0	13.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	4.0	4.0	
	【アピールポイント】 福祉部と連携して『居場所を兼ねた学習支援』とアウトリーチ事業交流を行い、館内外で子どもの居場所作りに努めた。地域包括支援センターボランティアとのサロン事業や町会との見守り活動巡回など地域連携は幅広い。			
【改善すべき点・課題等】				
【特記事項】				
	【評価すべき点】 アウトリーチ事業交流、子どもの居場所作り、町会との見守り活動巡回など、地域と連携して活発な取り組みがなされた。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 図書館事業の取り組み	1	館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	10.0
	2	読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 区の居場所を兼ねた学習支援事業と連携。出張をして、気軽な雰囲気の中でビブリオバトルなどを開催し、本に親しむ機会を作っている。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】			
評記入欄	【評価すべき点】 ビブリオバトルの企画・実践、要望に応えた外国語絵本コーナーの設置など、本に親しむ機会作り已成功している。SNS運用も効果を発揮していると考え。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員		
	1	学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(208,356人) ※過去3年平均からの伸び率/3.0%増	5.0	5.0	9.0
	2	図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(202,533人) ※基準値/184,343人 貸出冊数(289,630冊) ※過去3年平均からの伸び率/9.9%増	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 利用率が低い夜間帯に寄席やコンサート、料理などの事業を行う事で個人・団体に関わらず夜間の来館を促進している。想定利用者層を若年層にする事で夜間利用率の向上に繋げていく取組みを増やしていく。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】				
評記入欄	【評価すべき点】 学習施設・体育館・図書館ともに利用率、利用者数が伸びている。夜間を活用し、昼間利用しにくい層の利用を拡大することは評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員		
	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		6.0	28.0
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0		
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 お客様ご意見に対する回答を早める事、また指定管理者の運営方針を広く伝える事で様々なご意見をいただいている。今後も、表に出ない賛同意見、無関心意見などを拾い上げられる環境を作っていく。 【改善すべき点・課題等】 設備、備品の老朽化、劣化に対するご意見については、買換えや修繕工事での対応を検討する。体育館事業や図書館事業のように、利用した事がないとの回答が過半数のものは広報、宣伝から取組みを強化する。				
区記入欄	【特記事項】				
評記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 施設・設備の老朽化・劣化への指摘があった。また、ミニコミ紙を読んだことがない回答が多かった。 【その他注意点】				
合計		99.0	127.0	127.0	
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	機能の異なる所属が同居するセンターのロビーにキッズスペースを設置するなど、子どもや親子連れなど誰もが過ごせる雰囲気にレイアウトを整備したことは特に評価できる。 事業においては、他施設にはない事業を多々展開しているなど、事業全般にわたる前向きな取り組みがされている。また、利用率が低い夜間帯への取り組みを行い、利用率向上に努めている点も評価できる。 ただし、施設・設備の老朽化・劣化などへの対応は利用者からの要望も強く今後検討しなければならない重要な課題である。				

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区佐野地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年 4月25日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

1 管理状況		協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
		指定管理者	担当課	評価委員会	
A 適切な管理の履行	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0	
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0	
		指定管理者記入欄 【アピールポイント】 実務経験豊富なスタッフによる安定した施設運営を行い、運用手順変更時には確認テストを実施している。受付システムの操作ミスはH26年6月以降発生しておりません。またセンタースタッフによる図書館繁忙期の業務支援を実施。効率化を図りつつ互いの業務を理解する機会となった。 【改善すべき点・課題等】 区記入欄 【特記事項】 評価記入委員 【評価すべき点】適切な管理が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
B 安全性の確保		施設の安全性は確保されているか			
		指定管理者	担当課	評価委員会	
B 安全性の確保	1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	12.0
	2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0	
	3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0	
	4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 どなたにも安心・安全に施設をご利用いただけるよう、定時巡回、定期点検、適切な記録を基本として管理している。不具合が発生した際は迅速に状況を把握し工事要望を行うなど利用者目線に立った施設管理に努めている。 【改善すべき点・課題等】 区記入欄 【特記事項】 評価記入委員 【評価すべき点】利用者目線にたった施設管理がされており、安全性が保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)		個人情報保護、各種法令等は遵守されているか			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
		指定管理者記入欄 【アピールポイント】 審査員(ISO認証機関)による外部監査をH29年1月31日、H30年2月24日に実施。28年度環境教育と個人情報保護研修の強化を指摘されたため、29年度に環境と個人情報の意識向上の研修を実施。また情報取り扱い確認チェックシートやテストを実施し、事故防止に努めた。 【改善すべき点・課題等】 区記入欄 【特記事項】 評価記入委員 【評価すべき点】前年度の指摘事項について取り組まれ、事故防止に努めている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

項目	内容	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか			
	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (584千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 センターでは最小限の小口現金の取扱とし、センターと本社の経理担当者による厳密な管理を行っている。物品購入についても本社基準を設けており、センターと本社担当者と協議のうえ購入する手順となっている。			
	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 財務管理、経理は適切である。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

項目	内容	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
2 事業効果	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか			
	1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	21.0
	2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係る企画・実施・成果	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 福祉まつりハート&ハートでは29年度より新たに2団体が加わるとともに来場者数も2,500人を超え、多くの方が関わる大規模なイベントとなっている。また、年度途中より企画が上がった夜間個人学習室では積極的にPRを行い高校生など新たな利用者層を獲得するとともに一定の利用者数を確保し、継続して開催するまでに至った。			
	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】 定期開催している事業の見直しを実施したり、利用者ニーズを反映した事業展開を行っている。福祉まつりでは関係施設との連携を図り、多くの方が参加している。今後も継続して行ってほしい。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】 ニーズを反映した事業展開や既存事業の見直しなど、意欲的に取り組んでいる。また、新たに夜間学習室の利用者層を高校生などに広げ、継続に至っていることを評価したい。 【改善すべき点】 センター初利用者について未集計ということは、改善を要する。 【その他注意点】			
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか			
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	4.0	4.0	14.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 「絆おしゃべりサロン」等、サロン型事業の多くはボランティアの方々為主となり開催し、毎回多くの皆様にご利用いただいている。また、ボランティア団体にご協力いただき、近隣中学校を対象とした手話・車イスの講習会を実施し、そこで得た知識や技術を実際に福祉まつりにて活かすなど地域とのつながりも強く意識している。			
	【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】 ボランティアの活用実績も多く、育成したボランティアのコーディネートも行った。今後もボランティアの育成や活動機会を増やし学びの循環を作ってもらいたい。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 地域ボランティア団体との協力関係を重視した取り組み、特に近隣中学生を巻き込む形の事業展開を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

C 図書館事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	10.0
2	読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	5.0	5.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ①利用者のご意見に迅速・丁寧に対応した。②利用者が探しにくい料理本の棚をキーワード30項目に細分化して改善した。③「はじめて絵本」を渡す時、図書館利用を促すパンフレットやチラシをセットしたオリジナルバッグに入れている</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】 利用者への細部に亘る丁寧な気配り等、利用促進のため様々な工夫や取り組みが実施されている。</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>			

D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(73,821人) ※過去3年平均からの伸び率/12%増	3.0	3.0	6.0
2	図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(124,868人) ※基準値/128,506人 貸出冊数(210,412冊) ※過去3年平均からの伸び率/5.1%増	3.0	3.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 利用率については、前年との比較表を作成することで現時点での程度の利用率となっているのかを把握している。そのような意識を持つことでサークル数が減少傾向にある中、学習施設・体育館ともに昨年度同様の利用率を保持した。図書館では近隣図書館のリニューアルオープンの影響を受けていたが、貸出冊数は5.1%増加した。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 図書館では、平成28年度は近隣の東和図書館が休館中のため利用者が増加し、基準値が高止まりしていた。29年9月に東和図書館がリニューアルオープン後、当館利用から東和図書館に一部の利用者が戻り、基準値を下回ったと考えられる。</p>			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】 利用率向上に対し、前年度との比較表を作るなど、常に意識し取り組んでいる。</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>			

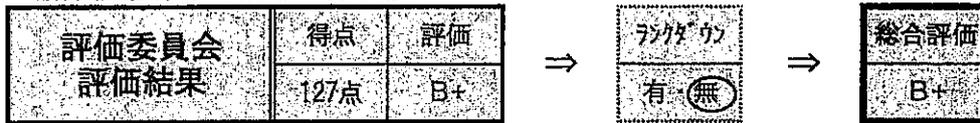
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的確さ	/	8.0	34.0
2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 全スタッフが高い意識を持ち、窓口システムや受付業務に精通したスタッフによる運営を行っている。館内では子どもコーナーを設け、幅広い年代の方々に利用しやすいよう工夫した。新たに開設した【みんなのギャラリー】は学が意欲の向上や充実度につながった。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>			
区記入欄	【特記事項】 全体的に高い評価を得ている。スタッフの高い意識や、ニーズに合わせた管内整備など利用者の声を運営に活かしていると考えられる。			
評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】 スタッフ全員が高い意識をもって業務に従事しているため、アンケート結果も良好であったと思われる。</p> <p>【改善すべき点】 ミニコミ紙を読んだことがない回答が多い。</p> <p>【その他注意点】</p>			

合計点 29.0 127.0 127.0

特記事項
(評価委員会による総合評価を記入)

他施設にはない利用者ニーズを捉えた柔軟性のある事業展開、福祉連携や育成したボランティアのコーディネートなど、特色ある活動を精力的に実施しており、施設運営・事業展開に対するスタッフの高い意識が感じられ全般的に高いパフォーマンスが認められる。スタッフの意識も高い。今後も区民や区民団体を中心とした活動を支援していく姿勢を持ち続けていただきたい。夜間個人学習室の継続開催も評価できる。大学生等による更なる支援も検討いただきたい。一方で、施設利用アップのための継続的な情報発信が急がれる。

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区鹿浜地域学習センター

【評価対象年度】平成 29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目		評価点				
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	4.0	4.0	16.0	
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0		
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 毎月図書館の休館日には職員全員が出勤し、ミニ研修を行っている。ビジネスマナー、ヒヤリハット、システムの振り返りなど読みやすい課題を出し、「鹿浜センターを知る」という機会をつくり、グループで考えるディスカッションなどを積極的に行っている。そのため鹿浜センターの職員は、誰の前でも積極的発言できるようになる人材育成につながっている。 【改善すべき点・課題等】 ミニ研修は資料の作成もオリジナルで5年以上実施していることから、全センターでも役立てる共通した研修を実施し、声掛けをしていき、参加していただけることに繋げていきたい。				
	区記入欄	【特記事項】 研修の実施を通して還付ミス件数は減少したが、前年度減点事項改善には至らなかったため、減点としたい。				
	評価記入欄	【評価すべき点】 図書館休館日を活用した全職員による研修会は、重要な取り組みである。 【改善すべき点】 研修の実施などにより還付ミス等は減少したが、改善には至っていない。管理業務において、前年度の減点事項の改善は最優先である。 【その他注意点】				
	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
		1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	14.0
		2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
3		利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0		
4		危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0		
指定管理者記入欄		【アピールポイント】 年に1度、職員全員で地震や火災が起きた時の「避難誘導訓練」を実施している。そして毎日の巡回ローテーション表(ホワイトボード)には、その日の部屋の担当が記入していて、小さな地震でも気を引き締めて訓練同様に有事に備えて、動けるようにしている。 【改善すべき点・課題等】 設備修繕において「設備修繕経過表」(オリジナル作成)を誰が見ても、人目でわかるように作成していき経過を分かりやすく記録していきたい。				
区記入欄		【特記事項】				
評価記入欄		【評価すべき点】 安全性はおおむね適切に確保されている。 【改善すべき点】 オリジナルの「設備修繕経過表」をよりわかりやすく作成することが課題とされているため、実行してほしい。 【その他注意点】				
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)		個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0		
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報保護の取組みに関しては、毎年本社管轄で研修を行っている。センターでは、その本社管轄で行う研修の前にセンターでのミニ研修で予習をし、本社研修終了後は更に、復習としてミニ研修でテストを実施している。 【改善すべき点・課題等】 個人情報は日常的に注意をし続けて引き続き職員全員で声掛けをしあえる環境づくりを行っていきたい。				
	区記入欄	【特記事項】				
	評価記入欄	【評価すべき点】 本社の研修前後のセンターでのミニ研修は効果的であると考えている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (75,497円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 収支の計上区分や帳簿や関係書類は誰が見てもわかるように整備しています。			
	【改善すべき点・課題等】 講座の収入を増やし、消耗品や光熱水費の節減を、職員全員意識づけしていきます。			
	区記入欄 【特記事項】			
評価記入委員欄	【評価すべき点】 財務管理、経理は適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 収支額が安定的といえる金額ではない。			

2 事業効果

	任侠書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	21.0
	2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 重点プロジェクトにおいては、いち早く「オリパラ事業」陣がいますスポーツであるポッチャをSSKクラブと連携を図り、体験講座を実施。認知度を上げた。また、日本を知って頂くための「ジャパンフェスタインアダチ」、エンチャレ事業「親子で歌舞伎を体験」など積極的に取り組んだ。鹿浜のジャパンフェスタに於いては、750名もの来館者があり、竹ノ塚の本番に繋げる成果あげた。			
【改善すべき点・課題等】 独創性のある事業を企画することやリピーターの参加者数を増加させるなど、視点をかえた事業展開を図っていくことを課題とする。				
区記入欄 【特記事項】 区の施策を考慮した事業に積極的に携わり、成果をあげたため加点としたい。				
評価記入委員欄 【評価すべき点】 「オリパラ事業」や「ジャパンフェスタインアダチ」、エンチャレ事業などで十分な成果を上げている。 【改善すべき点】 HP・SNS対策が必要である。 【その他注意点】				
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか			
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	15.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 サークル支援事業はもちろんの事、サークル活動の様子を見学できるシステムをつくり29年度はセンターがご案内する人数の中からは12名があった。			
【改善すべき点・課題等】 学校や地域の方々との交流は意識してしてきましたが、ボランティアのコーディネート事業などを積極的に実施していきたい。				
区記入欄 【特記事項】 サークル支援を積極的に行っている。地域団体とも連携を図り、成果があったため、加点としたい。				
評価記入委員欄 【評価すべき点】 サークル支援活動に加え、サークル活動を見学するシステムを作るなど、独自の積極的な取り組みがあった。町会・自治会や地域団体と連携を図り、成果をあげた。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

C 図書館事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	9.0
2	読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	4.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 「鹿浜たんけん隊」ガイド作成による地域史の広報や、俳句川柳ふれあいサロンの世代間交流の促進、「声を出して読む古典」における平曲演奏会などを実施し、例年開催している事業の改善を行うとともに、季節のイベントに合わせたキャンペーン実施により貸出増に取り組みました。定例の事業に関しては、リピーターが多く、安定した集客があります。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 SNSなどを活用した広報活動をより活発化させ、図書館の活動をアピールすることが必要であると考えております。中高生から20代を中心とした新たなお客様に図書館をご活用していただくための取組みが課題です。</p>			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】「鹿浜たんけん隊」や「声を出して読む古典」、季節イベントの開催など、積極的な取り組みが奏功した。利用者の要望に適切に応じ、配置等の工夫により利用者にとって居心地の良い空間を提供している。</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>			

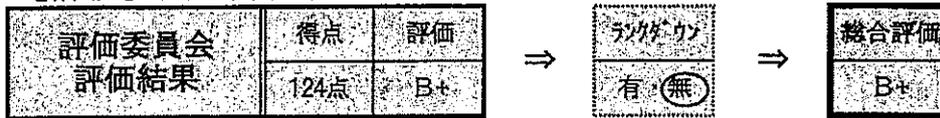
D 利用状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(79,559人) ※過去3年平均からの伸び率/3.5%増	4.0	4.0	5.0
2	図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(145,087人) ※基準値/167,313人 貸出冊数(147,141冊) ※過去3年平均からの伸び率/9%減	1.0	1.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 平日頃から職員全員で来館者へ親切丁寧な対応と笑顔で挨拶することを心掛けてきた。長く施設を利用していただけのための居心地の良いセンター運営が利用率や利用者数につながる基盤だと思いつつも意識していきたい。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 学習センターと図書館をどちらも利用していただけるよう、連携事業の展開を図っていきます。</p>			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】</p> <p>【改善すべき点】図書館の利用率、貸し出し促進に取り組むことが必要である。</p> <p>【その他注意点】</p>			

E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的確さ		8.0	32.0
2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 お客様にはセンターのスローガン「明るく、親切、丁寧な窓口を目指す」をモットーに接客してまいりました。特に丁寧な対応を常に意識してまいりましたので、自由意見欄に大変嬉しいご意見が多くあり恐縮しております。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 若い職員の受付が時間がかかることのご指摘がありました。学習センター、図書館を両方の業務を覚えることはもちろんですが、しっかり研修と受付等の実践を多く行い改善してまいります。</p>			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】スタッフの接客に対する意識が行動に表れ成果が出ている。</p> <p>【改善すべき点】ミニコミ紙を読んだことがない回答が多い。</p> <p>【その他注意点】</p>			

合計点 92.0 124.0 124.0

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	<p>全体的にスタッフの努力で好感のある施設となっている。そのため、広報活動を充実させて、さらなる利用率増加を期待する。既存サークル活動を積極的に支援する運営姿勢には他の模範となるものであり、評価に値する。オリパラ事業を事業者だけの事業としてではなく、SSKと連携して実施することは意味あることである。TOKYO2020を踏まえて、日本文化を知り、体験する機会の持つ意味は大きい。事務処理については、ミスを繰り返されないようOJTや研修により職員の習熟度向上に向けた指導育成体制を整えてほしい。</p>
---------------------------	---

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区花畑地域学習センター

【評価対象年度】平成 年度 【自己評価】平成30年 3月20日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

1 管理状況		評価点			
協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会	
A 適切な管理の履行	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	16.0
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0	
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 単価契約は主管課様が契約者であるにもかかわらず、相談をせずに給排水衛生設備工事の発注をしてしまいました。単価契約利用の事務手順を職員が十分に理解できていなかったことが原因で改善課題です。			
	区記入欄	【特記事項】 単価契約の規定や所内の相談体制などに改善が必要であると思われるため、減点としたい。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 主管課に相談せず給排水衛生設備工事の発注を行ったことは問題であった。仕様書を理解し、業務実施手順の確認が必要である。 【その他注意点】				
B 安全性の確保		評価点			
施設の安全性は確保されているか		指定管理者	担当課	評価委員会	
B 安全性の確保	1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	5.0	5.0	16.0
	2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
	3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0	
	4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 小破修繕の適切な執行を行うため修繕判断基準を共同事業構成会社のアズビル㈱に相談し作成し、社内他センターで試用したのち、幹事会で他センターへデータを提供し波及させた。			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】 修繕判断基準表は、社内のみに関わらず他施設(含人C)でも活用されている点から加点としたい。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 修繕に優先順位をつける基準を設け、修繕判断基準表を他センターに波及させた。自館のみならず、他のセンターにもプラスになる取り組みは、評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)		評価点			
個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		指定管理者	担当課	評価委員	
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (13,440千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	【アピールポイント】			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 財務管理、経理処理は適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

2 事業効果

	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	22.0
	2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係る企画・実施・成果	5.0	5.0	
	【アピールポイント】 それぞれの事業の企画・実施・成果についての加点指標が達成された。指定管理開始から5年目と年数が短い ため講座初回参加者等の割合が高いこともあるが積極的に講座を開催した結果が現れました。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 「セカンドライフ充実セミナー」「親子フェスティバル」「バスケ大会」など、他施設では実施していない独自の事業の展開や、「ベビーライフカレンダー」の作成など、区が推進する事業へも協力的であった点を加点とした。			
	【評価すべき点】 いくつかの独自の事業展開や、「ベビーライフカレンダー」など区の推進事業への協力もあり、積極的な取り組みを行っている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 センター初利用者が46.8%とは、とても高い数字で、今後のリピーターの増加に期待したい。			
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	指定管理者	担当課	評価委員
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	12.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
	【アピールポイント】 加点指標は評価シートのチェック時に初見でしたが、区民講師の割合等の目標値を達成している項目が多くあった。次年度以降の講座企画立案時には考慮し継続して達成できるよう努めたい。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 区内施設や団体との連携事業、区民講師の活用などで目標を達成した点を加点とした。			
【評価すべき点】 地域との連携事業への積極的な取り組みや、ボランティアとの協力体制づくり、区民講師を活用した講座を開催している。 【改善すべき点】 連携事業のすそ野を広げてほしい。 【その他注意点】				

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区新田地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

項目	評価項目	評価点				
1 管理状況	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会		
	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	8.0	8.0	20.0	
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0		
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0		
	A 適切な管理の履行	【アピールポイント】 業務別責任者制度により、明確かつ効率的な職員体制が確立されている。 【改善すべき点・課題等】 図書館において予約や相互貸借の処理ミスが複数あったが、処理手順の徹底や確認テスト実施したことにより同様のミスは発生しなかった。				
	区記入欄	業務別責任者制度は新田地域学習センターから提案し、指定管理者本社にて採用され、各管理センターにて実施されるまでに至った。				
	評記係記入欄	【評価すべき点】本センター提案の業務別責任者制度が他の管理センターにて実施されたことは意味がある。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
		1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	14.0
		2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	4.0	4.0	
3		利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0		
4		危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	4.0	4.0		
指定管理者記入欄		【アピールポイント】 危機管理上においてはSNSの災害時安否確認ツール、特別勤務シフトなどによる職員体制で有事に備えている。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄		【特記事項】				
評記係記入欄		【評価すべき点】災害時安否確認ツールを運用し特別勤務シフト作成に至ったこと、施設の劣化対応、危機管理上のSNS利用したことなどを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)		個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
		1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	4.0	3.0		
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 最新のISO27001のもと、情報セキュリティとコンプライアンスを遵守している。 【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄	【特記事項】				
	評記係記入欄	【評価すべき点】法令等はおおむね適切に遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (57,847円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	【アピールポイント】 経費担当者を現場と本社にそれぞれ置き、総括責任者を含めて三重で書類・経理の管理をおこなっている。			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 財務管理・運営は適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 収支額が安定的といえる金額ではない。			

大項目 中項目 確認項目

2 事業効果	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	23.0
	2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	5.0	5.0	
	【アピールポイント】 文化・スポーツ活動協創推進事業に選定された「おはじきサッカー」において全センターの率先的な役割を担った。マスコミなど外部媒体の取材を大いに活用し、重点プロジェクトに貢献した。			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 「おはじきサッカー」で全センターのリーダーシップをとるなど、メディアの取材等も活用して活発な取り組みが行われた。事業計画を上回る実施件数があり、事業全般に広げて欲しい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか		
1 生涯学習コーディネーター、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など		5.0	5.0	13.0
2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など		4.0	4.0	
3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など		5.0	4.0	
【アピールポイント】 町会や学校など年間を通じて地域と積極的に交流している。サークル加入人数は前年度から増加した。				
【改善すべき点・課題等】				
【特記事項】				
【評価すべき点】 地域や学校との連携が活発であった。 【改善すべき点】 利用者懇談会の開催の趣旨を、団体にも理解していただく取り組みが必要である。施設ボランティアの協力体制づくりを推進してほしい。 【その他注意点】				

C 図書館事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	9.0
2	読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	4.0	
	【アピールポイント】 児童コーナーには館独自で作成した人形を用いた書架表示、館外に大学生インターンシップが作成した館内表示を設置した。近隣の高校との連携事業にも力を入れた。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 児童コーナーでの書架表示の工夫、大学生インターンや近隣高校との連携など、積極的な運営が自立している。 【改善すべき点】 魅力的な情報発信について、「自己評価」で、投稿する記事がなかったとあり、積極性を出して欲しい。 【その他注意点】			

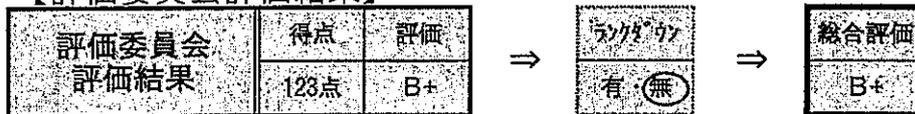
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(29,080人) ※過去3年平均からの伸び率/9%減	3.0	3.0	4.0
2	図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(78,893人) ※基準値/80,724人 貸出冊数(109,371冊) ※過去3年平均からの伸び率/2.3%減	1.0	1.0	
	【アピールポイント】 利用料に関しては過去3年平均から7増%と増加した。 【改善すべき点・課題等】 利用人数はここ数年減少傾向にあり29年度も回復には至らなかった。利用団体が小規模になっていることが要因と考えられる。図書館は江北図書館休館の影響により来館者、貸出数が多かった。			
	【評価すべき点】 【改善すべき点】 各施設とも利用者が減少している。利用者増を目指した取り組みが望まれる。 【その他注意点】			
	【特記事項】 新田エリアの人口増加率を考慮すると、どうしても利用人数の増加を望みなくなる。今後も地域住民の多種多様なニーズを的確に把握した上で、より積極的な事業展開を行うことで、利用増を目指して欲しい。			

E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的確かさ		6.0	28.0
2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0	
	【アピールポイント】 接客、事務処理について良いとの回答を多くいただくことができた。利用頻度の多い利用者、また今後も利用したいと感じてくださる方を増やす点を今後の伸びしろとした。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 独自にサービス向上アンケートを実施している。 【改善すべき点】 運営満足度がセンター中で最も低い。そこが上がっていくような工夫が求められる。自由意見に汚れがひどいとあった。本は手に触れるものなので、気持ちよく読んで頂ける配慮をしてほしい。 【その他注意点】			

合計点	97.0	123.0	123.0
-----	------	-------	-------

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	さまざまな運営上の工夫が見られ、各センターへの波及効果も高いが、それが必ずしも利用者の満足につながっていない。地域住民にアピールできる魅力的な事業計画に向けて、地域特性をさらに掘り下げて分析し、地域にどのようなニーズが埋もれているのかを見出し、利用者満足度向上、利用者数・貸出冊数増を目指してほしい。 前年度指摘事項については改善されており、改善の為に提案された業務別責任者制度は成果をあげている。さらに、改善内容を他センターにも波及させたことは評価したい。
---------------------------	--

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区竹の塚地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月24日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

表項目	中項目	評価項目	評価点	
1 管理状況	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点	
	指定管理者	担当課	評価委員会	
	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0
	A 適切な管理の履行	【アピールポイント】	18.0	
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。		
	評価委員会	【評価すべき点】適切な施設運営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】		
	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価点
指定管理者		担当課	評価委員会	
1		施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	2.0	2.0
2		施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0
3		利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	4.0	4.0
4		危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0
B 安全性の確保		【アピールポイント】 毎夜閉館後、違法自転車に警告タグ付けを実施。放置のまま数日後には処分が警察引き取りへ。開始して2年経ち、各段に放置自転車が減少している。 【改善すべき点・課題等】 誘導灯の交換時期が遅れた。設備の不具合が判明した際は、迅速な処理手続きをしていく。	14.0	
指定管理者記入欄		【特記事項】自転車で来館する利用者が多い施設であるが、駐輪場の整理をこまめに行うことで、利用者の通路の確保がきちんとできている。		
区記入欄		【評価すべき点】提案の違法駐輪に対するタグ付けを実施した結果、違法駐輪数が減少している。 【改善すべき点】避難誘導灯の修繕の遅れは安全性を欠くものなので、改善してほしい。 【その他注意点】		
評価委員会		個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点	
指定管理者	担当課	評価委員		
1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	
2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	【アピールポイント】	9.0		
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。			
評価委員会	【評価すべき点】法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

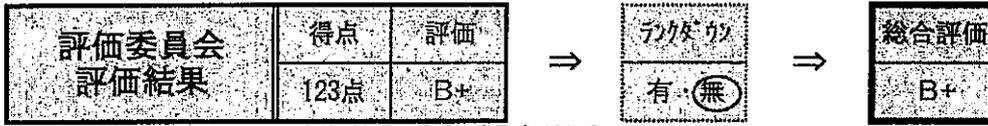
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (2,493千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など 【アピールポイント】	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】問題なく取り組んでいる。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】適正な財務運営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

2 事業効果

	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	4.0	22.0
	2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】重点プロジェクト「ジャパンフェスタインアダチ」を開催。日本や足立の伝統文化を主に子どもたちへ伝承するべく、観賞だけでなく体験コーナーを充実させ、じかに文化に触れてもらう機会を提供。目標2000名に対して、延べ3864名集客。今後恒例行事にしていく。提案事項の子どもお仕事まつりも年2回開催。210名の集客を実現。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】ホールでのイベント実施はもとより、学習室等の貸出利用の高い施設であるため、「防災ウォーキング」をはじめ、施設外での学習機会の提供を試みるなど工夫している。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】「ジャパンフェスタインアダチ」や子どもお仕事まつりなど、積極的な取り組みが見られる。また、オリ・パラ事業の認知度が高く、体験コーナーの文化芸術の伝承などを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
B 学習支援の取り組み	施設 地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか			
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	11.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】子どもお仕事まつりでは、足立区在住の専門職や企業の方に講師を依頼して、将来の社会人としての基盤づくりを形成。足立区への就労意識も高める。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】子どもお仕事まつりをはじめ、区内企業や近隣の商店街との連携等、地域との連携に基づく事業を実施している。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】地域の人材を生かした講座や施設ボランティアの協力体制が事業に反映されていること、子どもたちのキャリア形成へもつながる取り組みを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	10.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 特集を多く配置し、様々な観点から本を手にとってもらえるよう工夫しました。大人、子ども共に作成しているコンプリートカードが好評です。連携事業では「大人のおりがみ教室」「ウォーキングDE歴史探訪」を実施、喜ばれました。			
	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
評価入委員	【評価すべき点】「大人のおりがみ教室」や「ウォーキングDE歴史探訪」などの連携事業、コンプリートカードなどの読書推進の工夫により、評価の水準は高い。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館93%、ホール70% 利用者数(135028人) ※過去3年平均からの伸び率/8%増	3.0	3.0	6.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(221,522人) ※基準値/208,299人 貸出冊数(268,780冊) ※過去3年平均からの伸び率/3.3%減	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】			
【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】問題なく取り組んでいる。				
評価入委員	【評価すべき点】利用率、利用者数は目標を達成している。貸し出し冊数増に向けた取り組みがされている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		8.0	30.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0		
指定管理者記入欄 老朽化の建物をカバーするべく、ソフト面のサービスを重視。フリースペースを整え、親しみやすいイラストを用いて掲示。受付案内では全職員統一の接客を図るため、サービス向上アンケートを実施。事業では、低価格で質の高い文化事業を多数実施して、地域の皆様に喜んでいただいた。				
【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】サービス向上アンケートは利用者懇談会、一般貸出団体に対して行い、241件回収したものである。その中で「元気がない返事であった」との声があれば、朝礼で声掛けを行うなど、アンケート結果を運営に活かしている。				
評価入委員 【評価すべき点】サービス向上アンケートなど、ソフト面の工夫を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
合計点		94.0	123.0	23.0
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	施設の特徴であるホールを活用した音楽イベントや、東京五輪機運醸成イベント「ジャパンフェスタ」で多くの来場者を集めるなど、安定した運営、事業の実施ができています。また、「お仕事まつり」事業が定着しており、様々なこどもの体験学習が家庭教育支援にもつながっている。 特に図書館は館内配置等の工夫や読書推進活動事業、HPでの情報発信により、学生の利用が増えているところが評価できる。一方で貸し出し冊数減については、新刊への対応など、多様な面からの検証をし、改善を期待したい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区中央本町地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	評価項目	評価点				
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会		
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0		
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0			
		3 人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	8.0	6.0			
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 講座別にマニュアルを作成。				
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
		区記入欄	【特記事項】講座別に詳細な確認事項や講座の流れを記載したマニュアルを作成したことにより、職員間での情報共有がより詳細になったと考えられるが、チェック項目での評価としたい。				
		評価記入委員欄	【評価すべき点】適切な施設運営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会
				1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	13.0
2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	4.0			4.0			
3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0			3.0			
4 危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0			3.0			
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ドアノブ等を自前で補修し、他センターでの修繕作業も行っている。						
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】						
区記入欄	【特記事項】						
評価記入委員欄	【評価すべき点】安全性は適切に確保されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】						
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)			個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0		
		2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0			
		3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0			
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】				
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
		区記入欄	【特記事項】				
		評価記入委員欄	【評価すべき点】法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

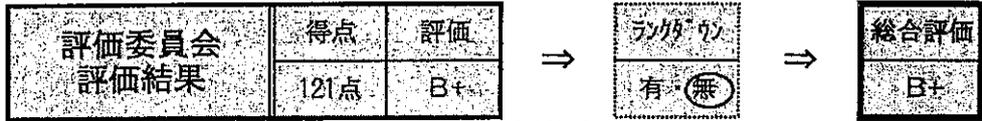
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適切な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (2437千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 補修を自前で行い小破修繕費の削減につとめている。			
	指定管理者記入欄 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】 財務管理・運営は概ね適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目 中項目 確認項目

2 事業効果	仕稼書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	4.0	4.0	18.0
	2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 LINE・FACEBOOK・TwitterなどのSNSを週1回以上更新し、Twitterでのフォロワー数は目標200人以上を超えて積極的なPRを行っている。			
	指定管理者記入欄 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】 SNSでの情報発信を積極的にいき、フォロワー数の目標値を達成したため加点とした。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】 SNSを積極的に利用し、フォロワー数の目標値を超えた達成が見られた。 【改善すべき点】 センター初利用者についての記載がない。未集計であれば、改善を要する。 【その他注意点】			
	B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点	
1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など		3.0	3.0	13.0
2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など		5.0	5.0	
3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など		4.0	5.0	
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 連携事業において参加数を増やしている。地域商店街との連携イベント「五反野フェスティバル」で参加者が仮装し第十一中学校マーチングバンドとのパレードや、同商店街連携で小学生向けお仕事体験「こどもお仕事まつり」を開催。				
指定管理者記入欄 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】 地域商店街との連携事業が多々あり、参加者数も増加しているため評価したい。 ボランティアの活用実績は多々あるので、次年度以降ボランティアの育成に力をいれてもらいたい。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 消防署や高校、商店街など地域団体との連携事業が年々増えており、多様な分野の人材をおしごと祭りに登用した実績がある。 【改善すべき点】 【その他注意点】 今後はボランティア育成にも力を入れて欲しい。				

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	9.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 『図書館員のためのイベント実践講座』（樹村房）にて、LINEスタンプの販売について紹介された。また西陵瀬地域包括支援センター主催のおひさまカフェにてビブリオバトルと図書館の案内を行い、ボランティアを含め約50名が参加。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】子どもの読書推進に関わる事業が開催件数、参加人数共に伸びている。LINEスタンプの販売、おひさまカフェでのビブリオバトル案内など、積極的に取り組んでいる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)			
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(121,499人)※過去3年平均からの伸び率/7.3%減	3.0	3.0	4.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(156,261人) ※基準値/158,533人 貸出冊数(242,872冊) ※過去3年平均からの伸び率/2.0%減	1.0	1.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 利用者数は減少傾向だが、体育館の利用率については99.5%と昨年より上昇している。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】				
	評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】体育館を除き、利用者、利用率は減少している。要因を検討して対策を講じて欲しい。 【その他注意点】利用者数及び貸出冊数の減少は来館者の高齢化とあるが、家族連れや夜間の利用者を検討してほしい。			
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)			
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		8.0	34.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0		
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 接客態度について「笑顔で親切」等高い評価を得ている。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】全体的に高い評価を得ている。利用者からの意見や要望を適切に吸い上げ、運営に活かしていると考えられる。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】館の受け入れ体制が利用者の居心地の良さをづくり出していることを評価したい。 【改善すべき点】ミニコミ紙を読んだことがない回答が非常に多い。 【その他注意点】アンケートの自由意見では、高齢者も若い年代も要望を伝えており、反映出来ることから利用者増につなげてほしい。				
合計点		88.0	121.0	121.0
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	HPやSNSに積極的に取り組んでいるセンターである。地域の教育力や地域力の向上に向けて、連携しての事業に取り組む意義は大きい。今後、地域活動推進に向けてのセンターのコーディネートのあるようについての、調査研究を期待したい。図書館においては館内配置等の工夫や読書推進活動事業を積極的に実施している一方、利用者数及び本の貸出冊数が減少しており、多くの意欲的な取り組みが利用者・貸出冊数増につながらない原因を検証する必要があると思われる。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区伊興地域学習センター

【評価対象年度】 平29年度 【自己評価】 平30年4月26日 【評価委員会】 平成30年8月22日
 【評価点】 水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

1 管理状況		評価点			
項目	内容	指定管理者	担当課	評価委員会	
A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか				
	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0	
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0	
		指定管理者記入欄 【アピールポイント】 前年度減点項目となった、図書館の貸出不可資料を誤って複数回貸し出したことに対して、改善を行ったためミスが無くなった。学習センターでの受付ミスに関しても基準を超えるような件数はなかった。 【改善すべき点・課題等】			
		区記入欄 【特記事項】 問題なく取り組んでいる。			
		評価委員会記入欄 【評価すべき点】 前年度の減点項目が改善され、適切な管理が行われた。なぜ貸出不可なのかの理由を認識し、これからも事務を行ってほしい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか				
	1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	14.0
	2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
	3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0	
	4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0	
		指定管理者記入欄 【アピールポイント】 事故・事件報告については30分ルールを徹底することができた。センターの築年数が30年近くになってきており、各設備が古くなってきている中、大きな事故もなく管理運営を行うことが出来た。 【改善すべき点・課題等】			
		区記入欄 【特記事項】 問題なく取り組んでいる。			
	評価委員会記入欄 【評価すべき点】 施設・設備ともに古くなってきている中、安全性が保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 築30年を経過しており、劣化に対する対処はこれからが重要と思われる。日常的な点検の継続をしてほしい。				
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか				
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
		指定管理者記入欄 【アピールポイント】 個人情報を適切に管理し、コンプライアンスの遵守に努めた。個人情報の漏洩等の事故、コンプライアンス違反を起こすことなく運営することができた。 【改善すべき点・課題等】			
		区記入欄 【特記事項】 問題なく取り組んでいる。			
		評価委員会記入欄 【評価すべき点】 コンプライアンスの遵守に関しては、業務に適切に取り組むことができています。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

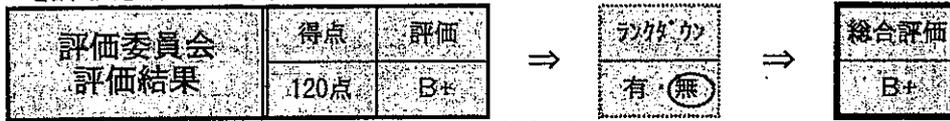
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (3,574円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 経理担当者を配置し、適正に管理を行った。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】 人件費の見直しを行うことで前年度減点項目であったマイナス収支をプラスに転じることができている。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】 人件費見直しによって昨年度のマイナス収支をプラスに転じており、適正な管理が行われた。 【改善すべき点】 【その他注意点】 無駄を省く経費削減は必要であるが、人件費については、適正な支出が必須である。			

2 事業効果

	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	20.0
	2 A型事業（基本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	4.0	4.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 C型事業で目標値（損益分岐点）を大幅に超える参加があり、リピーター参加率がシェイプアップエクササイズが95%、いきいき体操が98%となった。A型事業では、サークル化を目指した講座を2講座開催し、2講座ともサークル化が実現した。2サークル共に登録団体となった。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】 登録団体となった2講座は三味線とヒップホップで、三味線は中学生以上、ヒップホップは3歳から小学生までが会員対象である。現在三味線は50歳以上の会員のみであるため、今後は若年層の会員を増やすことを課題とした。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 目標値を大幅に上回る参加を達成し、リピーター率も高水準であること。A・B型事業を計画より多く実施したこと、および、2件サークル化を実現した点は評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】 子どもと中高年層が参加者の中心なので、今後は若年層の会員増加も目指してほしい。			
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか			
	1 生涯学習コーディネーター、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	14.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 講座の講師を依頼する際に基本的には区民講師を選んでいることから、区民講師の割合は99%と高水準となった。トレーニングルームの登録者数は元々右肩上がりではあったが、興本センターの休館の影響もあり過去3年平均より30%増となった。個人利用に関しても過去3年平均より13%増となった。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】 高齢者の多い地域であり、利用者から「体を動かす講座の実施を」という要望が多かったため、既存の講座内容を見直しし、体を動かす要素を加えた内容で講座回数を増やすなど、地域のニーズにあった講座に改善し、多くの参加者を得ることができている。（加算）			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 トレーニングルーム登録者は右肩上がりに増加している。講座に関しては、区民講師が講師の大半を占めるなど、地域性が十分考慮されている。特に高齢者への配慮に見るべきものがあった。 【改善すべき点】 連携事業によるサークル支援を進めてほしい。他施設休館、卓球ブーム、一部連絡会解消などによる、支援減があるが、継続的な支援の拡大への取り組みを行ってほしい。 【その他注意点】 見えにくいニーズの発掘にも取り組んでいただきたい。			

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	7.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	2.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 お客様の利便性を第一に考え、元気な挨拶とお待たせしないカウンターを目指した。見やすい書架にするために面出しを増やした。またレファレンスでは資料をお持ちするのではなく、資料の所在地にお客様をお連れすることを徹底した。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】 読書推進活動の企画・実施・成果について、目標を達成していない項目に加点があったためこれを除いている。			
	評価委員会 【評価すべき点】 利用しやすい書架配置や、お待たせしない窓口体制など、利用者自発での改善が図られ、来館したくなるような工夫をしている。また、資料を持ってこず、資料の棚に同行することは、関連資料にも触れることになり、評価できる。 【改善すべき点】 読書推進活動の項目において目標値を達成するよう努めてほしい。 【その他注意点】			
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	指定管理者記入欄	指定管理者	担当課	評価委員
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(92,035人) ※過去3年平均からの伸び率/5.8%増	5.0	5.0	9.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(202,981人) ※基準値/200,225人 貸出冊数(230,964冊) ※過去3年平均からの伸び率/4.6%増	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 学習施設・体育館においては利用者数が3年平均より5.8%増加した。開催講座の増加や新規サークルの立ち上げなどが要因として考えられる。図書館は利用人数が加点基準の3年平均からの3%増には満たなかったものの、貸出冊数は3年平均より4%増となった。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】 問題なく取り組んでいる。				
評価委員会 【評価すべき点】 学習施設、体育館ともに利用者数が増加している。図書館利用者も微増ながら増加した。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	指定管理者記入欄	指定管理者	担当課	評価委員
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		6.0	26.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など	6.0			
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 4つの項目の中で「施設・設備の満足度」が高かった。伊興センターが出来てから30年近くになっているが、利用者の方に「きれいに保たれている」と感じていただいている。自由意見にもそのような内容があった。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】 施設備品は、設置からかなり年数がたっているものの、破損・汚損が少なく、適切に管理している。				
評価委員会 【評価すべき点】 古い施設であるが、施設・設備の利用者満足度が高く、施設管理への努力がうかがわれる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
合計		96.0	120.0	120.0
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	問題なく運営がされているが、収支が安定した状態とはいえない点は課題である。事業において、高齢者が多い地域特性に着目し、事業のスクラップアンドビルドに加えて利用者のニーズを巧みに事業化し、多くの高齢者の参加者を得る運動系事業を成功させている部分は評価したい。一方、若年層取り込みのために、事業の募集方法でSNS等を利用するなどの創意工夫に加え、積極的な広報が望まれる。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区東和地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	評価項目	評価点			
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	4.0	4.0	16.0	
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0		
		3 人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	8.0	6.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 言葉遣い、勤務態度、電話対応、服装について各種研修において指導しています。ミスについては毎月ヒヤリハット会議を開催して問題の解決に努めています。			
		区記入欄	【特記事項】 前年度減点事項について改善を求めていたが、同様のミスを3件発生させているため、減点としたい。			
評価員記入欄	【評価すべき点】概ね適切に運営されている。 【改善すべき点】前年度同様のミスの発生は、問題である。図書館業務の予約関連の事務の流れの見直しをしてほしい。 【その他注意点】					
B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
		1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	4.0	4.0	13.0	
		2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0		
		3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0		
		4 危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 加点項目①住民の意見より、駐輪場にガードパイプの設置を行い、利用者の安心・安全・快適に考慮しました。			
区記入欄	【特記事項】 近隣住民の意見をまとめ、安全を考慮した提案を区へ行い、ガードパイプ設置の実現につなげた点を加点とした。					
評価員記入欄	【評価すべき点】住民の声を活かし、ガードパイプを設置した点、高く評価する。 【改善すべき点】 【その他注意点】					
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	4.0	3.0	9.0	
		2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0		
		3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 社内にて各種法令の研修を行っています。加点項目①業務用PCのUSB等の外部メディア制御を行い、個人情報保護を徹底しています。			
		区記入欄	【特記事項】 各種研修の実施について、また個人情報保護の対策は、仕様の範囲であり、加点には至らないと思われる。			
評価員記入欄	【評価すべき点】法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】USBの統制は日常的業務の範囲内と判断し得る。					

	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (5345千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 経理を担当する経理責任者を置き、本社経理と連携を図って管理をしています。現金や金券は金庫に保管し、簿冊により管理しており、毎日点検をしています。レジ金は1日4回点検を行っています。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】 仕様の範囲で、適切に財務、財産の管理を行っていると思われる。			
	評価記入欄 【評価すべき点】 財務管理、経理処理は適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目 中項目 小項目

2 事業効果	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	21.0
	2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 広報研修を実施し、研修内容をミニコミ作成、SNS活用に活かしています。LINE、Twitterの新規開設を行い多くの方への情報提供に役立てています。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】 事業により新たなセンター利用者が増えている点や、長く続けている事業が東和センターの特色になっている点、リピート率の高い自主事業を開催している点などを評価し、加点としたい。 【評価すべき点】 A型事業のリピーター率の高さや独創性のある事業計画、及び定着している東和将棋大会を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	指定管理者	担当課	評価委員
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	14.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 加点項目①区民講師率が70%以上かつ、参加人数が目標値に達成しています。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】 PR活動の結果、トレーニングルームの利用者が増えた点や、新たに団体と連携した講座を実施した点、区民講師を活用した講座を多く実施し、多数の参加があった点などを評価し、加点としたい。 【評価すべき点】 PR効果の高さ、区民講師の活用、団体との連携など、積極的な取り組みが見られた。また健康志向が叫ばれる中、トレーニングルームの登録者が増えたことも評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	9.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 資料を魅力的に紹介する為に、新規に特集棚を3か所設置し貸出に繋げた。あかちゃんおはなし会で、あかちゃんの手形とりや、好奇心旺盛な小学生向けにセンターと連携し、変形菌をテーマとしたおはなし会と観察会を実施。			
	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】平成28年6月から平成29年8月まで改修工事による休館、規模縮小期間あり。 29年度の各種実績値については、例年を下回ることを考慮されたい。			
評記入委欄 【評価すべき点】特集棚の設置、あかちゃんおはなし会の実施など、仕様書以上の意欲的な取り組みが見られた。 図書館事業全般に利用者目線の工夫と配慮がある。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(47272人) ※過去3年平均からの伸び率/25.16%減	1.0	3.0	6.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(142436人) ※基準値/99026人 貸出冊数(213042冊) ※過去3年平均からの伸び率/20%減	4.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 仮図書館閉館時を除いた場合、来館者数は過去5年内で最大値を記録し、貸出数は通常開館時と同等の数を記録しています。			
【改善すべき点・課題等】 改修工事により8月まで休館、9月にリニューアルオープンしたため平均値、人数が過去より少なくなっています。学習室は改修前と大きさや部屋数が違うため比較できず。				
区記入欄 【特記事項】 平成28年6月～平成29年8月まで改修工事による長期休館期間だったため、実績が8ヶ月の実績値である。各種実績値については、例年を下回ることを考慮されたい。 「図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している」について、目標を達成していない項目に加点があったためこれを除いている。				
評記入委欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】				
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		6.0	28.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0		
指定管理者記入欄 【アピールポイント】				
【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】				
評記入委欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】ミニコミ紙を読んだことがない回答が多い。 【その他注意点】				
総合評価点		98.0	119.0	119.0
特記事項(評価委員会による総合評価を記入)	29年9月に大規模改修工事を終えてリニューアルしたセンターである。改修との並行のなかで運営をした点は評価できる。新しい施設を活かした運営、事業展開を期待したい。地域団体との連携事業や人材の活用で効果を発揮しており、継続してほしい。一方で、アンケートの自由記述などの内容を踏まえ、問題点などの改善にも取り組んで欲しい。前年度と同様のミスが続いたのは残念である。30年度にしっかりと改善していただきたい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区舎人地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目		評価点				
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	4.0	16.0	
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0		
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 昨年度減点項目について、OJT資料の改訂、装備や受入時のチェック項目見直しを行った。社内階層別研修のほか、センター独自に接遇や足立区基本構想、外部講師を招いての研修を実施している。人員面においてはセンター業務、図書館業務の両方を習得する教育体制を整え、有事の際はどの職員でも対応できるよう指導している。			
		区記入欄	【特記事項】前年度減点項目に対する改善策はとっているものの、前年度と同様のミスが発生するなど、更なる対策が必要である。(減点)			
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】概ね適切に運営されていた。 【改善すべき点】前年度からの課題を解決し、適切な管理をすること。 【その他注意点】			
B 安全性の確保		施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
	1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	12.0	
	2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0		
	3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0		
	4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 責任者不在時における事件・事故対応フローチャートを作成。臨時職員や入社1年目社員でも正確な対処と遅滞なき報告・応援要請ができる体制を整えた。また、5Sを実施し、館内や事務所内美化に取り組んでいる。			
		区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。			
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】安全性が保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)		個人情報保護(各種法令等)は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0	
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0		
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1月に実施される本社主導の研修やチェックテストの他、センター内で個人情報やコンプライアンスに関する法令や具体事例について、研修や指導を行った。			
		区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。			
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】本社研修に加え、センター独自の研修を行っている。コンプライアンスに関する法令などは適切に遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

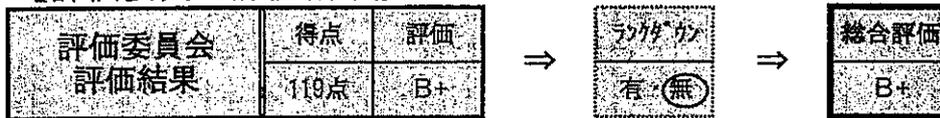
	適切な財務運営 財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (5,405千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 本社に経理担当者を配置し、現場での管理責任者を所長としている。小口現金や帳簿に関しては出し入れの都度、各々がデータと現金の確認作業を行っている。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】問題なく取り組んでいる。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】財務管理、経理処理は、適切に取り組んでいる。安定的な経営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

2 事業効果

	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	19.0
	2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 facebook毎日更新や講座参加者、図書館利用者にPRカード配布を行った。現在facebookの「いいね」数は120（毎日更新開始時は98）まで増加した。ミニコミ部会ではヤオキン商受託館の取り組みを行うなど、ミニコミ紙リニューアルに関して中心的な役割を果たした。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】子ども向け、親子向けの事業を多く展開し、参加者も確保できている。 ミニコミ紙については、毎回ミニコミ紙の表紙にて地元企業の紹介を行っており、そのつながりを多く事業に活かすなど、効果的な運用を行っている。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】FBの毎日更新や図書館利用者へのPRカードの配布、名刺へのQRコード掲載、ミニコミ紙の活用など、意欲的な取り組みが見られた。 【改善すべき点】センター初利用者について記載がない。また、A型事業・C型事業の実績が振るわない。 【その他注意点】情報発信が学習事業の参加者増につながる工夫があれば、更に発信力が活かされると思われる。				
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	指定管理者	担当課	評価委員
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	10.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 ミニコミ紙での近隣店舗紹介がきっかけとなり、ふれあいまつりでの出店協力を得た。またかるた大会やお豆腐屋さん仕事体験を継続して行い、毎年参加のリピーターや兄弟姉妹参加へと繋げ、地域連携を深めている。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】問題なく取り組んでいる。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】地域連携が十分に図られ、活動に活かされている。特に、ミニコミ紙掲載からふれあいまつりへの出店等、つながりを作ったことは評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】多様な連携団体から、人材を生かしたコーディネートで講座事業に波及させてほしい。				

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	10.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 区長ブログでのミニコミ図書館ページ紹介やティーンズボランティア参加者と区長の面談など、着実な成果があった。また、ティーンズボランティアについては、舎人地区善行少年顕彰制度において団体受賞した。			
	区記入欄 【改善すべき点・課題等】			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】ティーンズボランティアでは舎人地区善行少年顕彰制度で団体受賞するなど、着実な成果を上げた。利用者のニーズに responding している。 【改善すべき点】 【その他注意点】現在の情報発信は持続して欲しい。			
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(42,001人) ※過去3年平均からの伸び率/18%増	3.0	3.0	4.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(193,649人) ※基準値/194,672人 貸出冊数(211,254冊) ※過去3年平均からの伸び率/0.2%減	2.0	1.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 学習センターに関してはほぼ横ばいの利用者数であるが、長期休暇期間はフリースペースや空き教室の解放で子ども750名(前年度の約3倍)が来館し、利用者数増加に好影響を及ぼした。 【改善すべき点・課題等】 図書館利用者数について特定の年代や月によっては増加傾向にあるものの、全体として過去3年平均比で減少という結果となった。30年度は1階や3階でもパネル展示や図書館連携事業を行い、センター全体として図書館利用者増加に向けた取組みを行いたい。			
	区記入欄 【特記事項】長期休暇期間以外もセンター受付前に設置されたフリースペースが利用者の歓談の場となっていたり、放課後の児童の居場所となるなど、利用者は増加傾向にある。今後はフリースペース利用者を講座受講につながるなどして、リピーターとなってもらうことが課題である。 「図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している」について、目標を達成していない項目に加点があったためこれを除いている。			
評価委員記入欄 【評価すべき点】学習施設利用の増加。 【改善すべき点】新たな事業展開を図り、図書館の利用者数及び本の貸出冊数増に努めてほしい。 【その他注意点】				
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	8.0	36.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		10.0	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0	
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 館内美化やフリースペースへの机・イス増設など学習室利用者でなくとも、気軽に立ち寄れる空間作りを行った。また今年度より地域商店に出店を依頼したふれあいまつりでは、28年度の951名を上回る1,177名の集客があった。スタッフの接客研修を重視してきており、自由記述によるとその効果が出ているように見受けられる。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】問題なく取り組んでいる。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】利用者の意見や要望を取り入れ、運営に活かしている。施設維持や事業について、利用者の満足度が高い。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		36.0	19.0	19.0
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	安定した運営ができています。事業においては、自館開催企画や施設等連携など、積極的な事業展開が望まれる。広報においては、社会環境に即したfacebookの毎日更新、ミニコミ紙の改良など情報発信への取り組みを評価したい。図書館におけるティーンズボランティアの活動は、自己肯定感の獲得にもつながる取り組みである。また、中高生向け情報誌の発行も意義あるものであり、ここからティーンズボランティアにつながることを期待するものである。一方、対策を打っているものの、昨年度と同様の事務処理ミスが起こっているため、改善されない原因を分析していただきたい。30年度は改善を期待する。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区興本地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月7日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	評価内容	評価点	評価委員会			
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会		
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0		
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0			
		3 人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0			
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 受付スタッフ全員が、地域学習センターの受付と図書館受付の業務を兼務できるように育成し、効率的に人員を配置している。				
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
		区記入欄	【特記事項】				
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】人材育成が図られ、効率的な人員配置がされている。 【改善すべき点】 【その他注意点】受付スタッフのマルチジョブ対応は評価できるが、センターと図書館の機能連携も図っていただきたい。				
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会
				1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	4.0	4.0	13.0
2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0			3.0			
3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0			3.0			
4 危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0			3.0			
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 大規模改修工事までの間、施設の老朽化や設備の改修等、隅々まで調査を行い改善に努めた。植栽の害虫駆除、カラスの巣の撤去や低木の剪定を実施し、閉館間際まで利用者が快適に施設を利用できるように努めた。						
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】						
区記入欄	【特記事項】近隣状況を把握し、課題解決のための提案を行い改修に反映された。大規模改修に積極的に協力した点を加点とした。						
評価委員会記入欄	【評価すべき点】隅々まで調査を行い、植栽の害虫駆除なども行って、利用者が快適に過ごせるよう努めた。また、リニューアルで近隣民家への配慮も加え改修した。 【改善すべき点】 【その他注意点】						
C 法令等の遵守(※倫理性も含む)	C 法令等の遵守(※倫理性も含む)			個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員会
		1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0		
		2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0			
		3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0			
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報の含まれた書類は施錠可能な場所に保管し、チェック表を用いてしまい忘れや紛失を防いでいる。全スタッフの契約時及び年度更新契約時に個人情報取り扱いについて守秘の誓約書に署名をさせている。				
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
		区記入欄	【特記事項】				
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】個人情報管理など、法令を遵守する姿勢は高く評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

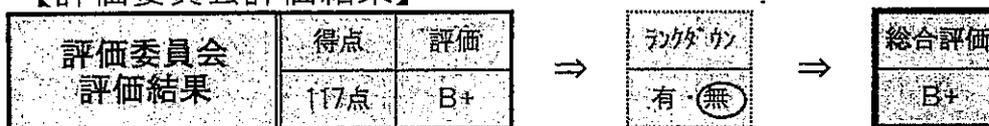
	適切な財務運営 財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (13,594千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	【アピールポイント】 小口出納帳は弊社独自の書式を用いて、一般小口と教室運営費に分けて適正に管理している。また、現金管理表も弊社独自の書式を使用することで適正な会計及び現金管理に努めている。			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 財務管理・経理処理は適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目 中項目 小項目

2 事業効果	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	4.0	3.0	18.0	
	2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0		
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0		
	4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0		
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	3.0	3.0		
		【アピールポイント】 子どもの貧困対策の一環として子どもの居場所づくり事業を行った。その取組として、昨年に引き続き見守りボランティアによる「小学生のフリースペース」を毎週開催して、毎回5~10名程度の参加があった。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 平成29年6月から平成30年4月まで改修工事による長期休館期間だったため、実績が2ヶ月間の実績値である。				
	【評価すべき点】 見守りボランティアによる居場所づくり活動への支援は、評価できる。 【改善すべき点】 センター初利用者について未集計ということは、改善を要する。 【その他注意点】 今後もミニコミ紙検討部会を継続し成果につなげていただきたい。				
B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
B 学習支援の取り組み	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	4.0	4.0	11.0	
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	3.0	3.0		
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	4.0	4.0		
		【アピールポイント】 地域の方やお客様からご好評いただいている高齢者施設へのスポーツ吹矢体験のアウトリーチ事業や吹き抜けのエントランスを活かしたピアノのミニコンサートについては引き続き実施しました。			
		【改善すべき点・課題等】			
		【特記事項】 平成29年6月から平成30年4月まで改修工事による長期休館期間だったため、実績が2ヶ月間の実績値である。			
	【評価すべき点】 体育館個人利用者増加や、区民講師を採用し成果が見られたことを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	3.0	5.0	9.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	2.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 改修工事期間中には、区内で初の試みとなる「予約本受け渡し窓口」を近隣の住区センターで毎週水曜日に開設した。幅広い年代の利用があり喜びの声を多くいただいた。また改修工事を機に防犯対策を強化(図書館受付を館内に移設・低い書架の設置)し、更に防音が為に館内を仕切り乳幼児連れの方も気軽に来館できるよう工夫した。			
	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】平成29年6月から平成30年4月まで改修工事による長期休館期間あり。 3年平均同月比において読書会等が減少しているが、これは、改修工事を見据えた利用者の他図書館移行分が考えられるためやむを得ないものと判断する。			
評価委員記入欄 【評価すべき点】館内配置の工夫やPR活動などの工夫、読書推進活動や連携事業の推進など、充実した取り組みが展開されたことに対する評価は非常に高い。また、区内初の「予約本受け渡し窓口」の成功は、次の展開につながるものである。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(11,844人) ※過去3年の4,5月平均からの伸び率/4.5%減	1.0	3.0	6.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(32412人) ※基準値/223,887人 貸出冊数(40443冊) ※過去3年の4,5月平均からの伸び率/6%減	1.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 学習センターの利用率・利用人数は減少したが、体育館の利用率・利用人数が増加したため、結果的に合計では過去3年平均を上回ることができた。 【改善すべき点・課題等】 閉館に向けた営業だったため、講座回数やサークル数の縮小により学習センターの利用率が減少した。次年度以降、新規利用者を獲得し、利用率60%を超えを目標にする。			
区記入欄 【特記事項】平成29年6月から平成30年4月まで改修工事による長期休館期間あり。 3年平均同月比において貸出冊数が減少しているが、これは、改修工事を見据えた利用者の借り控えや他図書館利用移行分が考えられるためやむを得ないものと判断する。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】諸条件を勘案すれば十分な達成であると判断できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員	
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的的確さ		6.0	30.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0		
指定管理者記入欄 4月、5月、2ヶ月間の運営のため、アンケート未実施。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】長期休館中であつたためアンケート未実施。前年度のアンケートをもとに点数を算出した。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】				
合計	30.0	17.0	17.0	
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	長期休館に向け、事前に近隣他館利用の案内やお知らせ等の掲載を行ったことで利用者の混乱が避けられたことは評価できる。また、開館に際しては、準備作業や、登録団体、利用者等への調整・連絡など、通常の運営に求められる以上の計画性や周囲への配慮があつた。このことから、利用者を第一に考える、職員の意欲的な取り組みの在り方が読み取れた。新しくなった施設の、次年度からの展開に期待したい。 また、区内初の「予約本受け渡し窓口」の成功は、今後の他の施設での先行事例となるものである。そこで課題等を整理し、他での取り組みに活かしていくことを期待する。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			~			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	~	83%以下	67%以上	~	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区江北地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

項目		評価点			
1 管理状況	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
	1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	18.0	
	2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0		
	3 人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	6.0	6.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】 還付ミスが1件発生している。複数件発生させていないので減点対象になっていないが、利用者に影響を与える重要案件であるので、次年度は同様のミスを発生させないよう心がけて欲しい。			
	評価委員会記入欄	【評価すべき点】 概ね適切に管理されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 還付ミスが1件だとしても、重大な事案として認識してほしい。			
	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会
		1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	12.0
2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など		3.0	3.0		
3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など		3.0	3.0		
4 危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など		3.0	3.0		
指定管理者記入欄		【アピールポイント】			
指定管理者記入欄		【改善すべき点・課題等】			
区記入欄		【特記事項】			
評価委員会記入欄		【評価すべき点】 安全性は適切に確保されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)		個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員会
	1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0	
	2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0		
	3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0		
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】			
	評価委員会記入欄	【評価すべき点】 法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

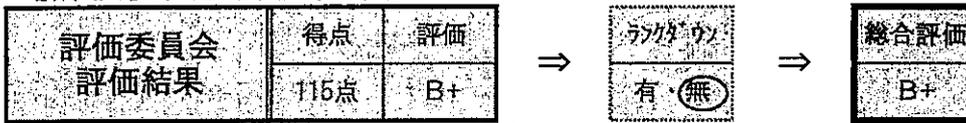
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (14,357千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】			
	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価記入要員 【評価すべき点】 安定的な経営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

2 事業効果

	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	18.0
	2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	2.0	2.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 14センターで発行するミニコミ紙の品質向上を目標としたミニコミ誌検討部会において、当センター広報担当者が牽引役を引き受け、全体の品質向上に能動的に寄与できた。また、館内「こどもフリースペース」には毎日のように子どもたちが訪れ、設置初年度ながら地域における子どもの居場所づくりに成功している。 【改善すべき点・課題等】 人気講座だったC型事業のラインナップは、大規模改修期間中に開催できなかったことで継続参加していた受講生が離れ、損益分岐の観点で厳しい結果となった。題材の人気・講師の力量は信頼できるため、初心者向けのA型事業と並行開催することで受講者数が復活するよう着実な計画としたい。			
区記入欄 【特記事項】 大規模改修開けのため、継続利用者が他センターに流れてしまった感がある。しかし大規模改修により施設も綺麗になったので、新たな事業展開を計画し、新規利用者の獲得を目指して欲しい。				
評価記入要員 【評価すべき点】 広報活動の積極性が功を奏しており、特に利用者が手にするミニコミ紙の品質向上を評価したい。 【改善すべき点】 センター初利用者について未集計ということは、改善を要する。 【その他注意点】 大規模改修の影響で受講者数が減少した。新たな事業展開による復活を期待する。				
B 学習支援の取り組み	施設 地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか			
	指定管理者記入欄			
	区記入欄			
	評価記入要員			
	1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	15.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0		
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 トレーニングルームの登録者数が過年度との比較で突出した比率に増加した要因として、隣接する興本地域学習センターの大規模改修休館が挙げられるが、利用希望者数に応じて「登録」「指導員付」の時間帯を調整し、細やかで能動的な受け入れを行なった。また講座講師には区内人材を積極的に活用している。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】				
評価記入要員 【評価すべき点】 トレーニングルーム新規登録者数の増加、連携団体の増加、区民講師や育成ボランティアの活用を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	9.0
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 宮城図書館では開館55周年記念誌『宮城・小台図鑑』を発行し、江北図書館では江北地区の史跡等を児童向けにまとめた『あだちカード』を作成し、それぞれの地域に発信した。また、小学生が子ども司書ボランティアとして活動した。「区政を語り合う会」で区内のボランティアと交流し、読書への興味を深めた。 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】記念誌『宮城・小台図鑑』の発行、『あだちカード』の作成など、意欲的な取り組みが見られた。また、利用者要望の取入れが適切になされている。 【改善すべき点】HP、SNS対策を行ってほしい。 【その他注意点】宮城図書館の出張お話し会の参加減少の要因を検討する必要がある。		
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(99,820人) ※過去3年平均からの伸び率/3%増	4.0	4.0	5.0
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(213,430人) ※基準値/78,268人 貸出冊数(245,918冊) ※過去3年平均からの伸び率/39%増	5.0	1.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 江北図書館リニューアルオープンと、近隣の興本図書館の改修による長期休館が重なり、すべての数字が大幅に増加したが、ミスなく業務を行うことができた。 【改善すべき点・課題等】 前年に実施された大規模改修工事の影響で、主に学習室で定期的に活動していた登録団体数が減少し、それが利用率・利用者数の減少に直結した。サロン等の講座から登録団体へと自発利用を促進する必要がある。		
	区記入欄	【特記事項】本件については、江北図書館ならびに江南コミュニティ図書館(29年度までは宮城コミュニティ図書館)の二館を一体で評価している。「図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している」の評価点については、二館のうち一館のみ基準を達成しているところであり、二館同時に基準を達成した段階で評価すべきであることから、加点を除いている。		
評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】大規模改修の影響で登録団体数が減少した。サロン講座を足掛かりに登録団体数の回復を期待する。			
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	6.0	26.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】大規模改修工事を経て施設の内装一新、設備機能向上が図られたため、多くの利用者から施設・設備満足度について良好な評価がなされるものと予想される。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】アンケート結果より、スタッフの接客や事務処理について検証し改善を図ることに努めてほしい 【その他注意点】			
総合評価		98.0	115.0	115.0
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	28年度に大規模改修を行った後、継続利用者が戻っていないのか、参加者が減少している事業があるので工夫が必要と思われる。大規模改修は、事業の継続性という意味では危機ではあるが、より充実した事業展開への新たな可能性を秘めたものであるとの認識が大切ではないだろうか。ホームページの充実や地域特性を見据えた魅力的な事業展開等により新規利用者の獲得、継続利用者の増を期待したい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			54%以下			
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	~	83%以下	67%以上	~	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

スポーツ施設

施設名/ 東綾瀬公園温水プール

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年 4月13日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	小項目	評価点	評価点	評価点	
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	10.0	10.0	26.0
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	8.0	8.0	
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	8.0	8.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 教室申込み状況一覧表導入により、瞬時に把握でき業務の効率に繋がった。またグループ2施設に反映。10分間ミーティング実施により情報共有化し早期対応を行い事故0件。障がい者水泳指導員2名育成できた。 【改善すべき点・課題等】			
		区記入欄	【特記事項】 教室申込み状況が人目でわかるように一覧表に事務所に掲示して業務効率の向上に努めた。			
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】 適切な管理運営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価点		
		1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	4.0	4.0	17.0
		2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
3		利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	5.0	4.0		
4		危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	4.0	4.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 契約電力103kW→91kWにできた。「さすまた」を用いた防犯訓練(利用者を含む)を実施し有事の際に行動できるよう防犯の知識を向上させた。館外における事故防止取組みについても交通事故等は0件。 【改善すべき点・課題等】			
		区記入欄	【特記事項】 警察と連携して、利用者を含めた防犯訓練を実施したり、休館日に利用者を含めた避難訓練を実施したりと危機管理が徹底されている。			
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】 施設の安全性は概ね適切に確保されている。ロッカー荒らし等の件数もゼロであった。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	4.0	4.0	12.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	5.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 コンプライアンスの取組みを小冊子にし、携帯させ定期的に確認することで、法令順守の推進を徹底できた。日々、地域社会に信頼されるよう安全管理業務に努めている。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】 独自で作成したコンプライアンスチェック表と小冊子を職員に携帯させ、個人情報の保護等に適切に努めた。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 コンプライアンス・チェック表と小冊子の活用を他施設へ反映させたことを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
D 適切な財務・財産管理	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (8,821千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	5.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 毎日の出入金管理は1日4回点検確認及び現金と日計表を照合を2人制で2重チェックを徹底し、独自の現金管理表にて最終確認しミス防止。省エネにも努め定期的に公認会計士等に会計事務のチェックを受けている。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】 会計事務処理については、適正に処理されている。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 安定的な経営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

2 事業効果	仕検査や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
A スポーツ事業の取り組み	1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、区広報紙、外部媒体の活用 など	4.0	4.0	16.0
	2	A型事業（共催事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	3	B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	4	C型事業（自主事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 スポーツカーニバルでは足立区出身の浅井えり子氏「初心者のためのジョギングレッスン」を開催し盛況であった。足立区初の日本スイミングクラブ協会認定の泳力認定会を実施した。実績は279事業実施。参加数3902人。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】 区内初の日本スイミングクラブ泳力認定会を実施するなど、積極的に事業に取り組んだ。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 「初心者のためのジョギングレッスン」や日本スイミングクラブ協会認定の泳力認定会を催すなど、積極的な取り組みが目立った。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	適切なスポーツ活動支援を行っているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
B スポーツ支援の取り組み	1 生涯スポーツコーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成身 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	12.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 リオ五輪金メダリスト金藤理絵選手の「ワンポイントレッスン&トークショー」を盛大に行い好評でした。その他子どもフェスタ、健康いきいきフェスタ等、全6事業を実施し、スポーツ参加の機会とした。 【改善すべき点・課題等】		
区記入欄	【特記事項】 オリパラ機運醸成事業としてリオオリンピック金メダリストを招致するなど、オリパラ機運醸成に繋がった。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 オリパラ機運醸成事業としてオリンピック金メダリストを招致するなど、意欲的に事業に取り組んだ。 【改善すべき点】 ボランティアの拡大を期待したい。 【その他注意点】			

	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 利用の状況	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数(136,612人) ※過去3年平均からの伸び率/104.7%	4.0	4.0	4.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 利用者が過去3年の基準値を超えていることを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的的確さ	/	10.0	28.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		6.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 運営に対する満足度が高く、職員の努力を評価したい。 【改善すべき点】 ミニコミ紙を読んだことがない回答が、非常に多い。 【その他注意点】			

総合評価	95.0	113.0	118.0
------	------	-------	-------

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	・基本的な運営はしっかりできていると判断できる。 ・利用者数が安定しているようである。
---------------------------	--

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			~			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
150点	90点	135点以上	125点以上 134点以下	113点以上 124点以下	101点以上 112点以下	89点以上 100点以下	82点以上 88点以下	81点以下
得点率		90%以上	~	83%以下	67%以上	~	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

スポーツ施設

施設名/ 竹の塚温水プール・竹の塚体育館

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年7月5日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

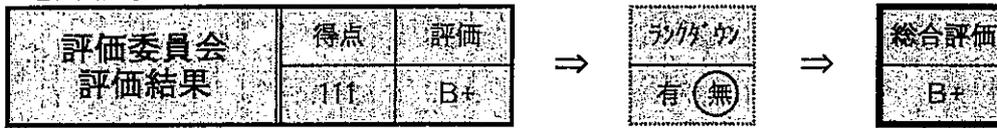
大項目	中項目	小項目	評価点	評価点	評価点			
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	8.0	6.0	22.0		
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	8.0	8.0			
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	8.0	8.0			
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】 各セクションごとに年間研修を計画し、外部研修にも参加しています。他館事故報告をもとにシステム研修を行い、事故・ミスが減少しました。 【改善すべき点・課題等】				
			区記入欄	【特記事項】 全体的に適切な管理運営が行われている。				
			評価委員記入欄	【評価すべき点】 他館の事故を他山の石として活かすことは、評価できる。外部講師による必修研修等、人材育成を計画的に実施しており、適切な施設運営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		指定管理者	担当課	評価委員会
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	4.0	3.0	15.0
				2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など			4.0	3.0			
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			5.0	4.0			
	指定管理者記入欄			【アピールポイント】 毎月の休館日訓練に各セクションを交えた合同訓練の実施。また、プール監視員全員が勤務開始前にダミー人形による心肺蘇生訓練を徹底しています。これにより、お客様の一命を取り止めることができました。 【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄			【特記事項】 築25年以上と老朽化が進んでいる施設の日常及び定期点検を行い、施設の維持管理が行われている。また、前年度の減点項目への対応も行われている。				
	評価委員記入欄			【評価すべき点】 休館日を活かした合同訓練は評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	4.0	4.0	11.0
	2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 社員は全員コンプライアンス外部研修を行い、各セクションに指導をしています。また、コンプライアンスチェック表を全スタッフが携帯し、いつでも確認できる状態で業務を行っている。 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】 個人情報保護・法令等は遵守されている。		
評価委員記入欄	【評価すべき点】 法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (8,255千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	4.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 新規事業開催や継続事業の参加者増加により、収支は増加しています。この収益は修理や補修などで還元しています。経理については、現場での2人以上確認体制により金券等のミス、収納金遅延はありません。 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】 会計事務処理については、適正に処理されている。		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 財務管理、運営、経理は概ね適切に処理されている。経理について、現場での複数職員による確認体制は評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

2 事業効果	仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A スポーツ事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、区広報紙、外部媒体の活用 など	4.0	3.0	14.0
	2 A型事業 (共催事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	4 C型事業 (自主事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・実施事業数: 62事業 (前年比: 4事業増) ・総参加者数: 11,282人 (組を含む) (前年比: 10.2%増、3年平均比: 18.0%増) 【改善すべき点・課題等】 B事業において参加者数が目標値を下回っている。		
区記入欄	【特記事項】 事業は計画的に実施されている。新規利用者増、ミニコミ紙の配布エリア拡大に期待する。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 概ね仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されている。A型事業の参加者が目標値を超えていることおよび3B体操の活用を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

		評価点			
適切なスポーツ活動支援を行っているか		指定管理者	担当課	評価委員	
B スポーツ支援の取り組み	1	生涯スポーツコーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	12.0
	2	区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
	3	地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3月度の「ふれあいまつり」においてコーディネーショントレーニング資格を持った利用者の方に、「運動遊び」体験会をボランティアで開催してもらい、大人、小人で29人が参加しました。 【改善すべき点・課題等】		
		区記入欄	【特記事項】 登録団体及び施設利用者へ適切な支援が行われている。また、公認スポーツ指導員等の関係団体との連携事業についても積極的に行われている。		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 地域特性配慮事業・企画が積極的に実施されている。関係団体等との連携事業を積極的に実施している。 【改善すべき点】 ボランティアによる支援体制づくりを進めていただきたい。 【その他注意点】		
		評価点			
適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		指定管理者	担当課	評価委員	
C 利用の状況	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数(286,125人) ※過去3年平均からの伸び率/-1.6%	2.0	2.0	2.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 H26年度は千住温水プール改修工事の影響でプール利用者が約1万人増加しています。H27年・H28年・H29年はH26年度に比べ約1万人減少していることから過去2年平均伸び率でいうと-0.2%になります。 【改善すべき点・課題等】		
		区記入欄	【特記事項】 利用者増に取り組んでほしい。特に新規利用者増に期待する。		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 ミニコミ紙を知らない人が半数を超えている。利用者増への取り組みに努めてほしい。 【その他注意点】		
		評価点			
利用者の満足を得られているか(評価点×2)		指定管理者	担当課	評価委員	
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	10.0	32.0
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
	4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 【改善すべき点・課題等】		
		区記入欄	【特記事項】		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 満足度の高かった接客や的確な説明など研修の成果が表れている。利用者への職員の対応が好評を得ており評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
		36.0	111.0	111.0	
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	・プール利用者が過減しているなかで、水泳で地域特性配慮事業をいっそう期待したい。プール以外の施設利用は微増であり、広報を充実して欲しい。 ・安定した運営、事業の実施ができています。				

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
150点	90点	135点以上	125点以上 134点以下	115点以上 124点以下	101点以上 112点以下	89点以上 100点以下	82点以上 88点以下	81点以下
		得点率	90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

スポーツ施設

施設名/ 千寿本町小学校温水プール

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	評価項目	評価点	評価点				
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会			
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	8.0	6.0	22.0		
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	8.0	8.0			
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	8.0	8.0			
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】 人員配置定数は常に守り運営していますが、繁忙期には監視員や受付員の増員を行いお客様への安全強化やホスピタリティの維持に努めている。(夏季の繁忙期の監視員、小学校利用の監視員協力、月初等繁忙期の受付員増員) 【改善すべき点・課題等】				
			区記入欄	【特記事項】 休館日等を利用し、接遇・個人情報保護・コンプライアンス・防犯等の研修を行い、職員のスキルアップに努めている。				
			評価委員会記入欄	【評価すべき点】 休館日等を利用して職員の研修を行うなど、適切な管理運営への努力がうかがえる。救急救命士などの人材育成を継続しておられ、評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	4.0	3.0	13.0
				2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	4.0	4.0	
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など			4.0	4.0			
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			4.0	2.0			
	指定管理者記入欄			【アピールポイント】 未然に事故を防ぐため、また危険予知意識を職員全員が持って安全意識を高めるため「ヒヤリハット活動」、「5S活動」の研修や実施を積極的に行っている。その成果で大きな事故の発生無く安全に運営されている。 【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄			【特記事項】 不具合発生時に区への報告が遅れたため事例があったため、改めて30分ルールの徹底に励んでほしい。				
	評価委員会記入欄			【評価すべき点】 アルバイトスタッフ等へのミーティング議事録の提示は、モラルアップと安全性の向上につながる取り組みである。スタッフも管内外の清掃を心がけており、利用者への快適な環境づくりを評価したい。 【改善すべき点】 事故発生時の30分ルールの徹底をしてほしい 【その他注意点】				

	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C. 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0
	2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報管理されている事務所内はセキュリティエリアと位置づけ、部外者が勝手に入室されないよう常に人員配置を行っている。また部外者が入室する場合にも職員が付き添い、入室記録も作成しています。 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】 個人情報保護の適正な管理に努めている。		
評価委員記入欄	【評価すべき点】 法例等の遵守に関しての対応は概ね適切である。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D. 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (2,791千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 インク補充型商品の使用、薬剤の自社一括購入、簡単な修繕は自分たちで行うなど、経費削減に努めた。 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】 経費削減に励み、安定的な経営を行っている。		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 経費削減に取り組み、安定的な経営が行われている 【改善すべき点】 【その他注意点】		

2 事業効果	仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A スポーツ事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、区広報紙、外部媒体の活用 など	4.0	4.0	15.0
	2 A型事業 (共催事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
	3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	4 C型事業 (自主事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 NPO法人LILA子どもの学びを支援する会 (リエゾンアタチ) と連携して貧困対策として小中学生対象の水泳教室を実施した。当初、1期の予定で6名が参加した。好評で2期も実施した。参加は13名と倍増しました。 【改善すべき点・課題等】		
区記入欄	【特記事項】 子どもの居場所づくり事業としてNPO法人と連携して水泳教室を実施しており区の重点事業に積極的に努めている。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 B型事業において、NPO法人と連携した貧困対策事業への貢献を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

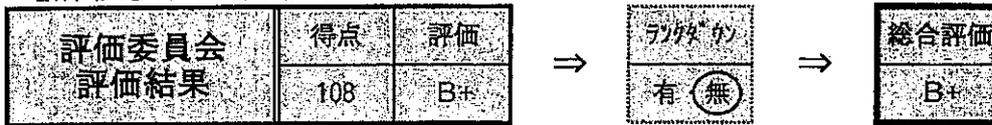
	適切なスポーツ活動支援を行っているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
B スポーツ支援の取り組み	1 生涯スポーツコーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	9.0
	2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	3.0	3.0	
	3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 小学生向けの初心者水泳教室は毎回募集定員を上回る応募がある。できるだけ落選者を無くすために他曜日に落選した人を対象として同様のクラス開設を行い、お客様のご要望にお応えしています。 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】 講座落選者を対象に教室を開催するなど臨機応変に事業を開催している。		
評価委員記入欄	【評価すべき点】 募集定員を上回る応募のある小学生向け初心者水泳教室では、落選者を対象とした講座を追加開講するなど、臨機応変な姿勢が評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
C 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数(117,757人) ※過去2年平均からの伸び率/101.5%	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 指定管理期間4年目を終了して、毎年前年度総利用者数を上回る利用状況で推移している。 【改善すべき点・課題等】		
	区記入欄	【特記事項】 プール利用者数が基準値を達成しており、年々利用者が増加している。		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 プール利用者数は年々増加している。 【改善すべき点】 地域特性配慮事業は、施設特性より、いっそう増えて欲しい。 【その他注意点】		
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	10.0	34.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 初来場のお客様が来館された時など、その情報を受付から監視員へ伝え、監視員の方からお客様が迷わないようご案内する連携を実施している。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】 運営満足度、施設・満足度それぞれ評価が高く、今度も利用者満足度の向上に努めていただきたい。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 職員の利用者に適した対応が、満足度の高評価を得ており評価したい。利用者ニーズに応えた、また利用者視点に立った運営ができている 【改善すべき点】 ミニコミ紙を読んだことがない回答が、非常に多い。 【その他注意点】			

79/0 108/0 108/0

特記事項
(評価委員会による総合評価を記入)

- ・特に小学生の利用者への配慮に見るべきものがある。それが年々利用者が増加している状況につながっているものと思われる。
- ・貧困対策事業や障がいのある利用者を支援する、ボランティア養成事業の取り組みについての調査研究を期待する。
- ・安定した運営、事業の実施ができている。

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
150点	90点	135点以上	125点以上 134点以下	113点以上 124点以下	101点以上 112点以下	89点以上 100点以下	82点以上 88点以下	81点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

スポーツ施設

施設名/ 総合スポーツセンター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年7月5日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	項目	評価点				
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会		
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	8.0	8.0	22.0		
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	8.0	6.0			
		3 人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	8.0	8.0			
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 屋外掲示板・案内板の統一化を実施し、景観の美化とわかりやすい案内としました。障がい者スポーツ指導員の資格取得を計画し1名が初級の資格を取得しました。 【改善すべき点・課題等】				
		区記入欄	【特記事項】 全体的に適切な管理運営が行われている。また、前年度の減点項目への対応も行われている。				
		評価委員会記入欄	【評価すべき点】 前年度減点事項について改善がみられ、概ね適切な施設運営が行われている。 【改善すべき点】 営業開始日に支障をきたすような対処法は改善すべきである。 【その他注意点】				
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会
				1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	2.0	14.0
				2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	4.0			4.0			
4 危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	4.0			3.0			
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 公園内花壇に花を植え、公園美化に努めました。できた種は受付において希望者に配布しました。未成年者の喫煙や迷惑行為には、学校、警察署と連携し防止の対策に取り組みました。110番通報は過去3年平均16件を13件に減少しました。 【改善すべき点・課題等】						
区記入欄	【特記事項】 築約40年、大規模改修後20年以上と老朽化が進んでいる施設を日常及び定期点検等を行い、施設の維持管理が行っている。また、未成年者の迷惑行為への対応も警察・学校等と連携し、大変苦慮しながらしっかり行われている。なお、前年度の減点事項への対応も行われている。						
評価委員会記入欄	【評価すべき点】 施設老朽化のなか、公園花壇の美化、未成年者の喫煙対策等に積極的に取り組み、成果を上げている。 【改善すべき点】 事故発生時の区への報告(30分ルール)の徹底 【その他注意点】						
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)			個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
				1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	4.0	3.0	9.0
		2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	4.0	3.0			
		3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	4.0	3.0			
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報を記入していただく用紙には、目的以外に利用しない事を明記し100%実施できました。6月、12月の全体研修日に個人情報の取り扱いについてや、CSR教育を実施し、個人情報についてはチェックシートを活用し理解度を確認しました。 【改善すべき点・課題等】				

D 適切な財務・財産管理	区記入欄	【特記事項】 個人情報保護・法令等は遵守されている。前年度の減点項目への対応も行われている。			
	評価入委員	【評価すべき点】 法令等は概ね適切に遵守されているが、いずれも日常的な業務の範囲内である。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
		適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (20,999千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 修繕費、事業講師料、C型事業の施設使用料などが計画よりオーバーしましたが、人件費の削減や、事業収入、ショップの売上増により、28年度収支19,445千円から29年度収支20,997千円となりました。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄	【特記事項】 会計事務処理については、適正に処理されている。				
評価入委員	【評価すべき点】 適切な財務管理、運営、経理処理が行われている。支出の削減にも努めている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

2 事業効果	A スポーツ事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか		評価点		
				指定管理者	担当課	評価委員
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、区広報紙、外部媒体の活用 など	2.0	2.0	14.0
		2	A型事業（共催事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
		3	B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
		4	C型事業（自主事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 A型事業において参加者が目標の25,500人に対して28,283人となり目標達成できました。また、参加者の内、施設初利用者が11.3%になりました。C型事業においても、参加者目標を大幅に77%で、新規事業開催を増やす事で施設利用初参加者も28.4%となりました。 【改善すべき点・課題等】			
		区記入欄	【特記事項】 事業が計画通り実施されている。また、事業開催等の周知も幅広く行われている。			
		評価入委員	【評価すべき点】 A型、C型事業とも、初利用者が多く、種目設定やPRが良好であったことが伺える。C型事業は参加者目標値を大幅に増やし、新規事業も増えていることから評価したい。 【改善すべき点】 広報・PR活動がやや低調である。 【その他注意点】			
		B スポーツ支援の取り組み	適切なスポーツ活動支援を行っているか		評価点	
			指定管理者	担当課	評価委員	
1	生涯スポーツコーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など		3.0	3.0	10.0	
2	区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など		3.0	3.0		
3	地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など		4.0	4.0		
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 利用者懇談会において、利用者からのご意見、要望など発言しやすいようにテーマを決め次回に発言できるよう工夫をしました。「つばさの会」と連携し、佐野学習センターと総合スポーツセンターで障がい者トランポリン教室を継続しています。 【改善すべき点・課題等】					
区記入欄	【特記事項】 登録団体及び施設利用者へ適切な支援が行われている。また、（公財）足立区体育協会等の関係団体との連携事業も行われているが、継続事業が多く新規開拓に期待する。					

	<p>【評価すべき点】 地域の人材を活かした講座の開催及び参加者目標値を超えており評価したい。関係団体との連携は、今後ともさらなる拡大を期待している。</p> <p>【改善すべき点】 生涯スポーツコーディネート、サークル支援は具体的な事業計画を立案して実施して欲しい。</p> <p>【その他注意点】 連携先は多いようであり、実際の企画として組み上げて欲しい。地域との交流を増やして欲しい。</p>			
C 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数(453,415人) ※過去3年平均からの伸び率/105%	3.0	3.0	3.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 ミニコミ紙でトレーニング特集を4回発行、新規利用者の来館に繋がる。新規利用者への希望に沿ったトレーニングアドバイスが好評。人気マシンは予約制とし、多くの方に利用できるようにしました。トレーニングルームでは過去3年間平均利用者数から1.2万人の増加です。教室事業で新規種目を開催し前年比約2千人増加となりました。			
	【改善すべき点・課題等】			
区記入欄 【特記事項】 今後も利用者増に努めてほしいが、特に新規利用者・初めて運動する方を増やす取り組みに期待する。				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 施設の老朽化が進む中でも、実施種目を工夫するなど、利用拡大を図っていることは評価できる。				
	【改善すべき点】 利用者増に努めてほしい。			
	【その他注意点】			
E 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	8.0	28.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		6.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】			
【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 満足度は非常に高い。				
【改善すべき点】 ミニコミ紙を読んでいない人が非常に多い。ミニコミ紙の認知度が低い。				
【その他注意点】				
合計点		82.0	103.0	103.0
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	<p>・未成年者による迷惑行為については、今後も関係機関・団体等とも連携し、取り組み続けていただきたい。オリパラを控え、本事業体の持つ資源を、他の施設にも活かしていくことを検討していただきたい。</p> <p>・利用者数が安定している。各事業も計画通りに実施され、目論見以上の利用者数である。ただ、B型事業ではより詳細な準備が求められる。アスレチックルーム使用が増えているのは指定管理者のノウハウによるところもあると考えるが設備の安全利用に留意されたい。</p> <p>・老朽化が進んでいる施設の維持・管理に努力されている。今後、新規利用者・運動習慣のないの方々を取り込む事業展開に期待したい。</p>			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
150点	90点	135点以上	125点以上 134点以下	113点以上 124点以下	101点以上 112点以下	89点以上 100点以下	82点以上 88点以下	81点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

スポーツ施設

施設名/ 平野運動場

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月15日 【評価委員会】平成30年8月17日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

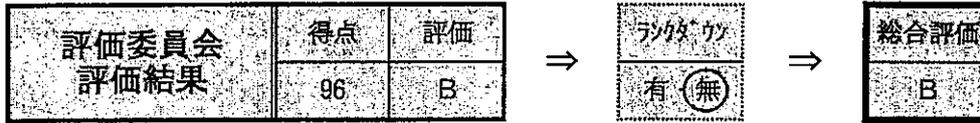
大項目		小項目						
I 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	6.0	6.0	20.0		
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	8.0	6.0			
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	10.0	8.0			
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】 屋外当選者受付期間など、窓口の混雑状況や業務の繁忙に対応できるように適正な人員を配置し「お待たせしない対応」に努めている。足立区主催の研修、本社研修等に積極的に参加し、日々研鑽に努めている。 【改善すべき点・課題等】				
			区記入欄	【特記事項】 全体的に適切な管理運営が行われている。				
			評価員記入欄	【評価すべき点】 適切な施設運営が行われている 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		指定管理者	担当課	評価委員会
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	4.0	4.0	15.0
				2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	4.0	4.0	
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など			4.0	4.0			
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			4.0	3.0			
	指定管理者記入欄			【アピールポイント】 毎日の巡回、樹木の剪定、除草、トイレ、更衣室の清掃に加え、備品点検も行っている。防犯用にさすまたを備え、それを用いての防犯訓練、消火、避難訓練を実施し、もしもの事態に即時対応できるよう訓練を行っている。 【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄			【特記事項】 築40年以上と老朽化が進んでいる施設を日常及び定期点検を行い、施設の維持管理に行っている。また、季節的には屋外施設の清掃に苦慮されながら施設の環境維持に努めている。				
	評価員記入欄			【評価すべき点】 老朽化した施設ながら、日常的な安全確保の活動が適切に行われている。事故対策に具体的にに対応している。ヒヤリハット運動は評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

		評価点			
個人情報保護: 各種法令等は遵守されているか		指定管理者	担当課	評価委員	
C 法令等の遵守 (※論理性も含む)	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	4.0	3.0	10.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	5.0	4.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報保護について本社全体研修にてアルバイトを含め周知徹底を図っている。会社全体で取り組んでいるヒヤリハット運動を活用し、事例をピックアップして個人情報事故防止に努めている。全職員は個人情報保護に関する誓約書を提出し、情報管理の徹底を図っている。			
	区記入欄	【特記事項】 個人情報保護・法令等は遵守されている。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 法令等遵守されている 【改善すべき点】 【その他注意点】				
		評価点			
適切な財務運営・財産管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員	
D 適切な財務・財産管理	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (▲483千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	2.0	2.0	2.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 平野運動場出納担当者を所長にし一元管理している。加えて、本社経理担当者が請求書、領収書、通帳を一括管理している。業務に必要な経費は業者見積を比較して安い業者と契約し、経費節減に努めている。			
	区記入欄	【特記事項】 前年度に引続き、収支がマイナスであった。来年度は、収支がプラスになるよう期待する。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 二年度連続で収支がマイナスとなった。今後の黒字転換に期待する。 【その他注意点】			

		評価点			
2 事業効果		指定管理者	担当課	評価委員	
A スポーツ事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか				
	1	利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、区広報紙、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	14.0
	2	A型事業 (共催事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
	3	B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	4	C型事業 (自主事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	2.0	2.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 元オリンピック強化指定選手に講師を依頼、「あだちスポーツチャレンジ」を開催した。親御さんの関心も高く、受付初日で定員オーバーとなった。当初はソフトボールを行う予定だったが、近隣施設からの要望を吸い上げ「かけっこ教室」に変更したことが奏功した。				
区記入欄	【特記事項】 自主事業 (C型事業) の開催、事業計画通りの事業開催に努めてほしい。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 初利用者が10%を超えており、PRの成果といえる。B型事業の「あだちスポーツチャレンジ」を開催し目標値を超える参加者数があったことを評価したい。 【改善すべき点】 C型事業 (自主事業) に関して、計画通りの開催が望まれる。 【その他注意点】				

適切なスポーツ活動支援を行っているか		評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
B スポーツ支援の取り組み	1	生涯スポーツコーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	9.0
	2	区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	2.0	2.0	
	3	地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	2.0	2.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 昨年度は単発だった「グラウンドゴルフひろば」を、連盟と連携し年間定期開催を実施した。利用者が職員へ気軽に会話・相談ができるような関係づくりに努めている。それにより些細なご要望を引出し、スポーツチャレンジ事業でも「かけこ教室」に繋げることが出来た。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】 施設利用者への支援は適切に行われ、地域・関係団体等との連携事業は例年より多く開催している。引続き事業開催に取り組み、アウトリーチ活動・ボランティア活用・育成事業開催へも期待する。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 連携事業に関しては例年より多く実施している。地域からの相談件数も増えており、信頼関係づくりを評価したい。 【改善すべき点】 アウトリーチ活動、ボランティア活用、育成事業等の開催にも注力して欲しい。地域協力者との丁寧なコミュニケーション体制づくりに期待する。 【その他注意点】			
適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 利用の状況	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数(112,808人) ※過去3年平均からの伸び率/20.9%	4.0	4.0	4.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 今年は大雪の関係でゲートボール利用者が減少したものの、野球場を使用した講座・イベントが増えた関係で昨年度よりも、利用者数が過去3年と比較して11.5%増加した。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】 今後も利用者増に努めてほしい。特に、新規利用者・初めて運動する方を増やす取り組みに期待する。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 利用者数の増加を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	6.0	22.0
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		6.0	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		4.0	
	4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 利用者アンケートの結果は必ずしも良好ではない。とりわけ、利用効果、施設満足度、運営満足度が低かった。ミニコミ紙の認知度を上げる取り組みに努めてほしい 【その他注意点】				
		99.0	96.0	96.0	
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	・施設の劣化、老朽化はあるが、利用者の声を取り入れつつ、改善に努めて欲しい。 ・HP、SNSを利用して、情報発信して欲しい。 ・老朽化が進んでいる施設の維持・管理に努力されている。ミニコミ紙の活用・発信強化により、事業の充実、利用者増につながることを期待したい。				

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			~			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
150点	90点	135点以上	125点以上 134点以下	113点以上 124点以下	101点以上 112点以下	89点以上 100点以下	82点以上 88点以下	81点以下
得点率		90%以上	~	83%以下	67%以上	~	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

生涯学習関連施設 業務評価シート

文化芸術劇場（シアター1010）

施設名/ シアター1010

【評価対象年度】平成 29年度 【自己評価】平成30年6月6日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	評価点			
1 管理 状況	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員会
	1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	22.0
	2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	8.0	6.0	
	3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	10.0	10.0	
	A	適切な管理の履行	【アピールポイント】 施設運営のみならず、ギャラクシティや生物園など、区内他施設との協創を強化。区の進める文化振興活動の支援・協力を運営部門で実施しました。またギネス登録の新しい南陽市文化会館視察や、トッププロによるクレーン対応研修も実施。更にオリ・パラに向けたbeyond2020取得も、人材育成の一つとして研修させました。 【改善すべき点】		
	区配入機	【特記事項】 適切に管理運営している。施設内の協力体制を強化し、横の連携を図ったことは評価できることであるが、運営上当然のことであり加点するには至らないと考える。			
評記入委機	【評価すべき点】日本文化発信のためのbeyond2020プログラムの認証を受け、区にも波及させた。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
B 安全性の 確保	施設の安全性は確保されているか		指定管理者	担当課	評価委員会
	1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	4.0	3.0	15.0
	2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	4.0	4.0	
	3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	5.0	4.0	
	4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	4.0	4.0	
	指定管理者配入機	【アピールポイント】 施設の安全対策のみならず、区の修繕費用ライン(130万円)以上の美観修繕やLED化を、当共同事業体の費用で実施。また国際化に向けた四か国語の館内表示も、新たに実施しました。 【改善すべき点・課題等】			
区配入機	【特記事項】 利用者の安全や利便を考慮して仕様の基準を超える修繕を行った点や、避難ルートマップの作成などは加点としたい。				
評記入委機	【評価すべき点】精度アップされた避難ルートマップは、利用者の安全性を考慮しており、評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
C 法令等の 遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		指定管理者	担当課	評価委員
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	4.0	3.0	10.0
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	4.0	4.0	
	指定管理者配入機	【アピールポイント】 個人情報に関する対応は、パワハラ、セクハラ等の対策も含め特別研修を実施。また各種法令等の遵守は基より、点検作業に置いては、法定点検仕様書以上の点検作業も実施しています。 【改善すべき点・課題等】			
	区配入機	【特記事項】 法令遵守に関する研修の実施は、仕様の範囲といえ加点するには至らないと考えられる。			
評記入委機	【評価すべき点】法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (+10,770千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	4.0	4.0	4.0
	【アピールポイント】 収支は、今年度のみならず全指定管理期間(現9年間)を通して、プラス収支となっています。また29年度は、収入の一部を利用し、施設保全や事業、広報等を充実させました。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 利益分を区民を無料で招待する事業や、施設の保全に活用している点を加点としたい。			
	【評価すべき点】 収益を区民文化の向上や施設保全に活用していることは、評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

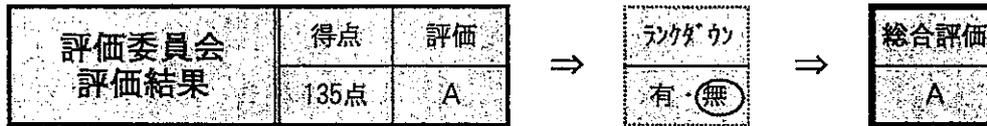
2 事業効果

	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
A 事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み(広報・PR等) ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	30.0
	2 区のイメージアップ及び地域活性化に向けた事業の企画・実施・成果 ◆区のイメージアップ及び地域活性化に向けた事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	3 鑑賞事業の企画・実施・成果 ◆鑑賞事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	4 区民還元事業の企画・実施・成果 ◆区民還元事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	6 区共催事業の企画・実施・成果 ◆区共催事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
	【アピールポイント】 広報、事業の内容、集客数、満足度、また区民還元事業の数、内容を含め、全国の公立文化施設の中でも、トップクラスの実績を上げていると思います。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 文化のちから体験会(UMAイベント)、区民還元事業(区民無料招待イベント)などの実施でそれぞれ成果を上げている点を加点としたい。			
	【評価すべき点】 区民還元事業の実施等、区内文化施設の中でも最も高い水準の事業成果を上げている。ネットを利用した先行予約など、販売戦略が新規利用者増員となっており評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

	適切な文化芸術活動支援を行っているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
B 活動支援の取り組み	1 区民への文化芸術活動の参加機会の提供及び活動支援 ◆体験型事業、活動支援 など	5.0	5.0	15.0
	2 文化芸術活動に関する交流促進に向けた取り組み ◆懇話会の運営、交流実績 など	5.0	5.0	
	3 文化芸術活動に関する情報収集・発信、相談の実施・成果 ◆相談受付、見学対応、情報発信 など	5.0	5.0	
	【アピールポイント】 人気の高いキャラメルボックス(成井豊)のワークショップや、区民の声を聞き運営に活かす懇話会など、9年間続いている活動は、未だに参加者数もアップ。他施設との交流範囲も広がっています。 【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 人気の高いドラマリーディングや他施設との交流、友の会の会員増など、十分な成果が出ており、加点としたい。			
	【評価すべき点】 文化芸術活動支援に於いて、夏休みのUMA体験イベントや区内外との連携事業を実施している。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 利用の状況	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール65% 29年度最終集計稼働率89% 29年度利用者数(421,890人) ※過去3年平均からの伸び率/9%増	5.0	5.0	5.0
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 ホール利用率は過去最高で嬉しい悲鳴ではありますが、特にご利用に区民割引等がある訳ではない、演劇が中心の施設としては、異常な数値と認識しています。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】 利用者数、利用率ともに高水準であり加点としたい。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】利用者数、利用率共に高水準であり、全ての取り組みが良い環境を生み出していることを評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
D 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的的確さ		8.0	34.0
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実 など		10.0	
	4 利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など		8.0	
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 今年度の劇場高稼働率の中で、ご利用者の満足度を維持できたことは、職員全体の努力の賜物と思えます。次年度は更に満足度を上げられる様、研鑽したいと思います。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】				
評価委員記入欄 【評価すべき点】利用者アンケートの結果は良好である。特に事業満足度の値はほぼ満点である。職員の意識向上が利用者の満足度に貢献していると考えます。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
合計点		106.0	135.0	135.0
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	安定した運営ができています。利用数・利用率も高水準であり、加点に関わる取り組みが多いことは、とりわけ高い専門性が求められる施設においては、非常に評価できる。 ほとんどの利用者が、はじめてか年に一、二度の利用ということなので、さらなる魅力的な事業と広報を期待したい。 これからも、区内外から注目される施設として活躍していただきたい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準					
満点	標準点	75%以上			54%以下		
		A+	A	A-	B+	B	B-
160点	96点	144点以上	133点以上 143点以下	120点以上 132点以下	108点以上 119点以下	95点以上 107点以下	87点以上 94点以下
得点率		90%以上	~	83%以下	67%以上	~	59%以下
							86点以下 54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、 「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

